

# 令和7年度 学生募集要項

## ◆ 一般選抜

### 出願期間

令和7年1月27日（月）～2月5日（水）【必着】

（インターネット出願システムへの登録は1月20日（月）から可能）

### 入試実施日

前期日程：令和7年2月25日（火）・26日（水）

※2月26日（水）は一部の専攻のみ実施

後期日程：令和7年3月12日（水）

出願には「インターネットによる出願登録」と書類の「郵送」が必要となります。

#### 【重要】

教育協働学科について、令和7年度に専攻・コースの再編を予定しています。  
詳細については、右のQRコードにてご確認ください。



また、入学者選抜の方法や日時等を変更する場合は、本学ウェブページでお知らせします。



# 目 次

1	募集人員	1
2	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	2
3	出願資格	8
4	他の国公立大学・学部との併願及び本学内での併願について	8
5	出願期間・出願手続	9
(1)	出願期間	9
(2)	出願方法	9
(2) - A	インターネットによる出願登録	10
(2) - B	入学検定料等（支払い手数料を含む）の支払い	10
(2) - C	出願に必要な書類等の郵送での提出（持参不可）	10
(3)	出願に当たっての留意事項	11
(4)	次世代教育専攻ICT教育コースにおける出願時の注意事項について	11
(5)	出願書類等	12
(6)	英語能力測定試験の成績利用	18
(7)	個人情報取り扱いについて	20
(8)	入学検定料等の返還請求について	20
6	入学者選抜方法等	20
(1)	入学者選抜方法	20
(2)	入学者選抜の実施教科・科目等について	21
(3)	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等	28
(4)	「入試過去問題活用宣言」への参加について	30
(5)	小論文の内容及び採点・評価基準	31
(6)	面接（口述試験を含む。）の内容及び採点・評価基準	32
(7)	実技検査	34
(7) - 1	実技検査の実施内容及び留意事項	34
(7) - 2	実技検査の採点・評価基準	53
(8)	活動報告書の内容及び採点・評価基準	55
(9)	調査書及び志望理由書の内容及び採点・評価基準	55
(10)	検査日程	56
(11)	入学試験場	59
(12)	受験上の注意	61
(13)	合格者の発表	62
7	入学手続等	62
8	ノートパソコンの必携について	63
9	欠員補充の方法	64
10	入学試験成績の開示について	64
11	障がい等のある者の事前相談	64
12	学生生活案内	65
◎	麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》	67
◎	令和7年度大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表	68
◎	インターネット出願方法	71
◎	インターネット出願に関するQ & A	83

# 1 募集人員

学部	キャンパス	課程・学科・専攻・コース		入学定員 (人)	募集人員 (人)		募集人員内訳 (人)																																																					
							一般選抜				特別選抜(注1)																																																	
							前期日程		後期日程		共通テストを課さない推薦		共通テストを課す推薦		共通テストを課す推薦(特別枠)		私費外国人留学生																																											
教育学部	柏原・天王寺	学	幼小教育専攻 (注2)	幼児教育コース	15	10	—	—	5	—	—																																																	
				小学校教育コース								45	23	—	—	17	5																																											
	校	次世代教育専攻 (注3)	教育探究コース	40	20	10	—	—	10	—																																																		
			ICT教育コース									20	12	8	—	—	—																																											
	教 育 教 員 養 成 課 程	教科教育専攻 (注4)	国語教育コース	480	45	30	5	—	—	10								—																																										
			英語教育コース									25	17	—	—	8	—																																											
			社会科教育コース																40	26	—	—	14	—																																				
			数学教育コース																						45	25	20	—	—	—																														
			理科教育コース																												50	35	5	—	10	—																								
			技術教育コース																																		10	6	—	4	—	—																		
			家政教育コース																																								15	8	3	—	4	—												
			保健体育コース																																														40	25	10	—	5	—						
			音楽教育コース																																																				20	14	—	—	6	—
			美術・書道教育コース																																																									
	特別支援教育専攻	45	30	8	—	7	—																																																					
	天王寺							小学校教育(夜間)5年専攻	40	40		25	15	—	—	—	—																																											
	柏原							養護教諭養成課程	30	30		25	5	—	—	—	—																																											
								教員養成課程合計	550	550		348	94	4	99	5	—																																											
	柏原							教育 協 働 学 科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース		130	55	65	40	20	—	10	—	—	15	10																																						
										環境安全科学コース													75	40	20	—	10	—	—	5																														
教育コミュニティ支援専攻 (注5)									心理学コース	130	40	60	30	10	30	20	—	—	—	10	若干人																																							
									スポーツ健康コース													50	20	10	10	—	—	—	若干人																															
									芸術表現コース																					40	20	10	10	—	—	—																								
グローバル教育専攻									日本語教育コース	90	55	30	—	—	—	10	5	—	—	25	20																																							
		国際協働英語コース	35	25	—	—	—		—													5	—	—	5																																			
		教育協働学科合計								350	350	180	70	30	20	0	50																																											
		教育学部総計	900	900	528	164	34	119	5	50																																																		

(注1)特別選抜(学校推薦型選抜、私費外国人留学生入試)の合格者数(入学手続者数)が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

(注2)学校教育教員養成課程幼小教育専攻幼児教育コース及び小学校教育コースは、1～2年次を柏原キャンパス、3～4年次を天王寺キャンパスで修学します。

(注3)次世代教育専攻ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が2パターンあり、いずれかを出願時に選択いただけます。

パターンごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

①情報+小学校:高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

②情報+中高数学:高等学校教諭一種免許状(情報)、中学校教諭一種免許状(数学)及び高等学校教諭一種免許状(数学)の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

(注4)美術・書道教育コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。なお、美術・書道教育コースの共通テストを課す推薦の募集は美術分野のみ行います。

美術分野(前期日程12人程度、後期日程3人程度)、書道分野(前期日程5人程度、後期日程2人程度)

(注5)芸術表現コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。なお、芸術表現コースの共通テストを課さない推薦の募集は音楽分野のみ行います。

音楽分野(前期日程15人程度、後期日程5人程度)、美術分野(前期日程5人程度、後期日程5人程度)

## 2 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

### 「大阪教育大学教育学部アドミッション・ポリシー」

#### 1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・子どもの未来への関心があり、教職への強い意欲と関心、探究心を持つ人
- ・教職に必要な知識と技能、教科に関わる専門分野への関心がある人
- ・広く豊かな教養と多様性理解、協調性の修得をめざす人
- ・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

#### 2. 入学者選抜の基本方針

各課程・学科が求める学生を受け入れるために、学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価し、一般選抜（前期日程・後期日程）、学部推薦型選抜、私費外国人留学生入学試験、第3年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

### 「学校教育教員養成課程アドミッション・ポリシー」

#### 1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・教員の基盤としての広く豊かな教養を身に付けるため、高等学校で履修した教科・科目における基礎学力を有している人
- ・教職に必要な知識や技能、教科に関わる専門分野への関心があり、それらを学ぶための十分な学力と適性を有している人
- ・社会の多様性を理解し、多様な人々とコミュニケーションを図り、協働できる能力を身に付けようと思っている人
- ・子どもたちの成長に関わることへの関心があり、教職に就くことを強く希望し、探究心を持って主体的に学ぶ態度を有している人

#### 2. 入学者選抜の基本方針

教員養成課程が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「競技成績に関する証明書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。
- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適

性などを確かめるために、「面接」を課します。

- ・十分な技能を有しているかどうかを確かめるために、「競技成績に関する証明書」の提出を求めます。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確認するため、「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「調査書及び志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確認めます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確認するために、「実技検査」を課します。
- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確認するため、「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確認めます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確認するために、「実技検査」を課します。
- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確認するため、「活動報告書」の提出を求めます。

### 3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に修得したうえで、大学で学ぶ専門分野への関心を高めてください。さらに、子どもを教育することの意味を考え、学校教員という職業への自覚を深めてください。また、多様な人々とコミュニケーションを図り、そこから学ぶ態度も身に付けてください。

## 「養護教諭養成課程アドミッション・ポリシー」

### 1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・養護教諭をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教育実践力を身に付けようとする意欲にあふれる人
- ・養護教諭になることを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ・子どもたちの健康な学校生活を支援することにやりがいと使命を感じる人
- ・人と明るく温かなコミュニケーションが図れる能力や個性を備えている人

### 2. 入学者選抜の基本方針

養護教諭養成課程が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「小論文」を課します。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても採点・評価の対象とします。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「面接」を課します。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性・表現力・応用能力、健康問題に関する理解をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

### 3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得してください。特に、生物及び化学についての力を身に付けてください。学修していることを前提として講義を行います。

## 「教育協働学科アドミッション・ポリシー」

### 1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し、生涯教育社会における学校と地域社会と共に探究心を持って、多様な教育課題の解決を自ら図ることができる人
- ・自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し、それらとICTやデータサイエンスを活用して学校、家庭、地域、社会において教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人
- ・確かな学力と旺盛な知的好奇心、人間への深い理解を持って、教育協働に資する分野で活躍したいと考えている人

上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人



## 2. 入学者選抜の基本方針

教育協働学科が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
- ・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」では、募集要項に示された出願資格に関わる大会における競技会・発表会の成績で、実技能力や創作力を評価します。
- ・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「個別学力検査」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「個別学力検査」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
- ・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

## 3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得したうえで、幅広い教養と大学で学ぶ専門分野の基礎力を身に付け、教育に関心を持って他者と協働できる心構えを涵養していることを期待しています。

別表

◎特に評価・○評価・△ある程度評価

		選抜区分	選抜方法	学力の3要素			教職に就く 強い意欲	
				① 知識・ 技能	② 思考力・ 表現力・ 判断力・ 能力	③ 多様な人々 と協働 して学ぶ 態度		
幼小教育専攻	幼児教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 実技検査 面接	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎		◎	
		一般:前期日程	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎		◎	
	小学校教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎	
		一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎ ◎	○ ◎		◎	
	次世代教育専攻	教育探究コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 活動報告書 面接	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎	◎ ◎	◎ ◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文 活動報告書	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎	◎ ◎	◎ ◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎ ◎	◎ ◎
				活動報告書	◎	◎	◎	◎
		ICT教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査 小論文	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎		◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査 面接	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎		◎
学校教育教員養成課程		国語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎		◎
				面接			◎	◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 小論文 面接	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎	◎	◎
	英語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎	
		一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査 面接	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎	◎	◎	
	社会科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎	
		一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文 面接	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎	◎ △	◎ △	
	数学教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎			
		一般:後期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎			
	理科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎	
		一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎			
			面接	◎	◎	◎	◎	
	技術教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 小論文 面接	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎		◎	
		一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎		◎	
			調査書及び志望理由書	△	△	◎	◎	
	家政教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎	
		一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎ ◎	○ ◎			
			面接	◎	◎	◎	◎	
	保健体育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 実技検査	◎ ◎	○ ◎		◎	
競技成績に関する証明書			◎					
一般:後期日程		大学入学共通テスト 実技検査	◎ ◎	○ ◎				
		面接	◎	◎	◎	◎		
音楽教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 実技検査	◎ ◎	○ ◎	◎	◎		
	一般:前期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎ ◎	○ ◎				
美術・書道教育コース	学校推薦型【美術分野】	大学入学共通テスト 実技検査 面接	◎ ◎ △	○ ◎ ◎	◎	◎		
		大学入学共通テスト 実技検査	◎ ◎	○ ◎		◎		
	一般:後期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎ ◎	○ ◎		◎		
		面接	◎	◎	◎	◎		
特別支援教育専攻	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎		
		大学入学共通テスト 小論文	◎ ◎	○ ◎		◎		
	一般:後期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎ ◎	○ ◎		◎		
		面接	◎	◎	◎	◎		
小学校教育(夜間)5年専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎ ◎	○ ◎		◎		
	一般:後期日程	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎		
養護教諭養成課程	一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎ ◎	○ ◎	△			
	一般:後期日程	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎	◎		

※美術・書道教育コースの学校推薦型選抜の募集は美術分野のみ行います。



		選抜区分	選抜方法	学力の3要素			
				① 知識・技能	② 思考・表現力・判断能力・	③ 多様な人々と協働して学ぼうとする態度	
教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎	○	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎	◎	
		環境安全科学コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎	◎	○
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎	◎	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎	◎	△
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎	◎	△
	教育コミュニケーション専攻	心理科学コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎	◎	△
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎	◎	△
		スポーツ健康コース	学校推薦型	小論文 実技検査 面接	◎	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎	◎	◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎	◎	◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎	◎	◎
	教育コミュニティ支援専攻	芸術表現コース	学校推薦型【音楽分野】	小論文 実技検査 演奏能力・創作力に関する証明書	◎	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎	◎	◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎	◎	◎
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎	◎	◎
		日本語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎	◎	◎
	グローバル教育専攻	国際協働英語コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎	◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎	◎	◎

※芸術表現コースの学校推薦型選抜の募集は音楽分野のみ行います。

### 3 出願資格

次のいずれかに該当する者で、令和7年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目（21～27頁「入学者選抜の実施教科・科目等について」を参照）を受験した者。

**なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験している場合は、必ずリスニングテストを受験していること。**（リスニングテスト免除者は除く。なお、外国語の配点については30頁参照）

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校3年次を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次のア～カのいずれかに該当する者）
  - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
  - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - エ 文部科学大臣の指定した者
  - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達する者
  - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

※ 上記出願資格（3）カにより出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を行いますので、必ず入試課（072-978-3324）へ問い合わせの上、次の期間内に個別の入学資格審査申請を行ってください。

・第1回目 令和6年8月1日（木）～令和6年8月19日（月）〔受付終了〕

※ただし、土日祝日及び8月13日（火）～8月15日（木）を除く。

・第2回目 令和7年1月20日（月）～令和7年1月23日（木）

なお、審査結果は第1回目については、令和6年9月13日（金）、第2回目については、令和7年1月28日（火）頃に本人宛に通知します。

### 4 他の国公立大学・学部との併願及び本学内での併願について

ア 本学は、分離分割方式「前期日程、後期日程」で個別学力検査等を行います。

イ 本学の「前期日程」に出願する者は、本学の「後期日程」若しくは他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「後期日程」を併願することができます。また、本学の「後期日程」に出願する者は、本学の「前期日程」若しくは他の国公立大学・学部の「前期日程」を併願することができます。

※公立大学協会ウェブサイト（<https://www.kodaikyo.org/>）参照

ウ 本学の「前期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「前期日程」に出願することはできません。また、本学の「後期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」に出願することはできません。

エ 「前期日程」の入学手続完了者は、本学の「後期日程」の個別学力検査等を受験していても、合格者とはなりません。

オ 国公立大学の学校推薦型選抜合格者は、当該大学・学部の定める学校推薦型選抜辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学の個別学力検査等を受験していても、入学許可は得られません。

## 5 出願期間・出願手続

### (1) 出願期間

令和7年1月27日(月)～令和7年2月5日(水)まで(2月5日必着)

### (2) 出願方法

インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の出願書類を郵送する「インターネット出願」を導入しています。出願完了には下記A、B、Cの順番で全ての手続が必要です。

なお、各手続には受付期間が定められており、いずれか一つでも出願受付期間中に手続きが完了できない場合は出願を受理できませんので、十分ご注意ください。

A	インターネットによる出願登録	令和7年1月20日(月)9時～令和7年2月5日(水)12時(日本時間)
B	入学検定料等(支払い手数料を含む)の支払い	令和7年1月20日(月)9時～令和7年2月5日(水)12時(日本時間)
C	出願に必要な書類等の郵送での提出(持参不可)	令和7年1月27日(月)～令和7年2月5日(水)必着※

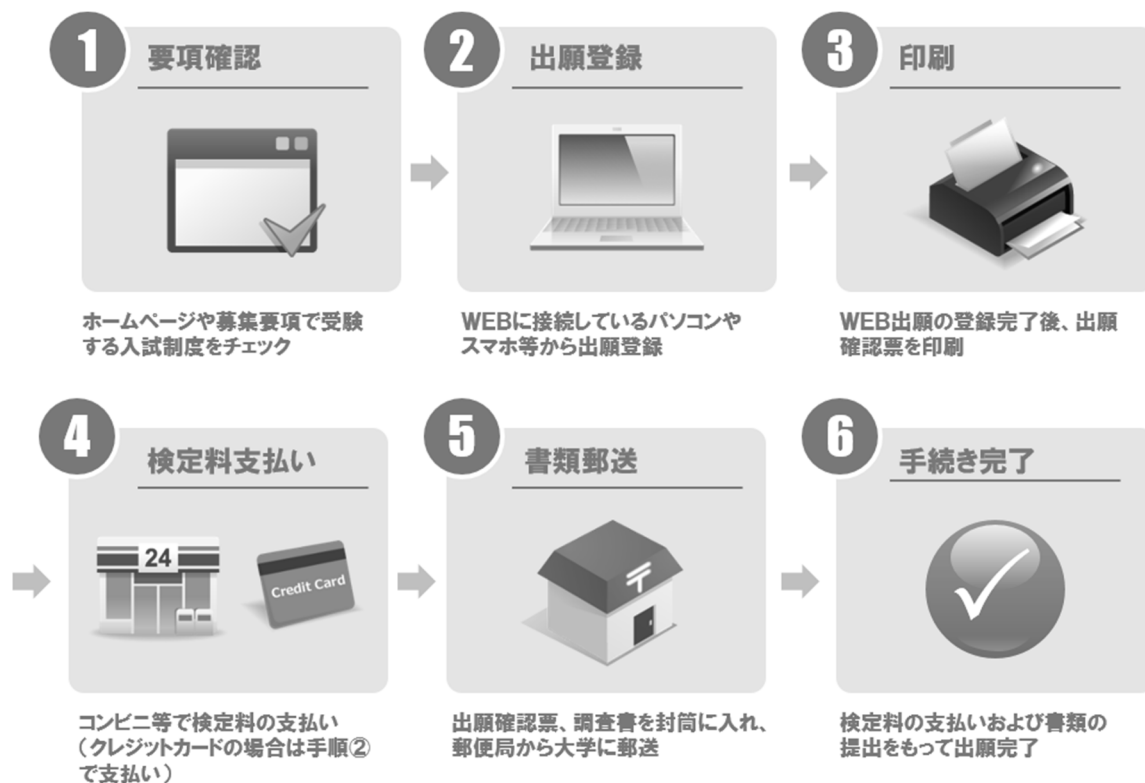
※必要書類等の受付は、郵送(書留速達)のみとし、出願受付期間後に到着した場合は受理しないので郵便事情を考慮し、余裕をもって早めに送付してください。

ただし、2月3日(月)までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。

※不備がある場合等、出願書類の件で連絡する場合があります。出願期間中は必ず連絡をとれるようにしておいてください。(インターネット出願で登録した電話番号又はメールアドレスに連絡します。)

電話の場合は 072-978-XXXX からかかってきます。(最後4桁は変わります。)  
メールの場合は nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp から届きます。

#### 【出願の流れ】



## (2) -A インターネットによる出願登録

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトでの手続きになります。詳細は、71頁以降に掲載していますので、必ず確認の上、登録をおこなってください。

### 【インターネットによる出願登録受付期間】

令和7年1月20日(月)9時00分～令和7年2月5日(水)12時00分(日本時間)

## (2) -B 入学検定料等(支払い手数料を含む)の支払い

### 【入学検定料等の支払い受付期間】

令和7年1月20日(月)9時00分～令和7年2月5日(水)12時00分(日本時間)

#### 1 入学検定料等

17,410円(入学検定料17,000円と受験票送付用郵便代410円)

ただし、小学校教育(夜間)5年専攻は10,410円(入学検定料10,000円と受験票送付用郵便代410円)

その他、入学検定料等支払い時に、別途インターネット出願システム利用料(451円)がかかります。

#### 2 支払方法

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy(ペイジー)の利用が可能です。それぞれの詳しい支払方法や手続き・注意事項等は「インターネット出願ページ」で出願情報登録後の「お支払方法選択」でご確認ください。

支払方法	備考
クレジットカード (VISA, MasterCard)	入学検定料等の支払いをインターネット出願登録と同時に完了することができます。
コンビニエンスストア (ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セブンイレブン、 デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア、セイコーマート)	各コンビニにより支払方法が異なりますので、詳細はインターネット出願情報登録後のお支払方法選択で「コンビニエンスストアでお支払い」をご確認ください。支払い後、決済データの反映に数時間かかります。
Pay-easy(ペイジー)を利用可能なATM	取扱金融機関のPay-easy ロゴが付いているATMで支払うことができます。

#### 3 注意事項

出願後、一旦受理した入学検定料等は20頁(8)の場合を除き返還できません。

東日本大震災(平成23年3月11日)、熊本地震(平成28年4月14日)及び能登半島地震(令和6年1月1日)により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下のウェブページを参照してください。

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryounenjyo.html>

## (2) -C 出願に必要な書類等の郵送での提出(持参不可)

インターネット出願において、出願登録及び入学検定料等の支払いを行っただけでは、出願手続き完了にはなりません。郵送受付期間に必要な書類等を書留速達により郵送(必着)する必要があります。

郵送受付期間を過ぎたものは受理しないので、郵便事情を十分考慮し、余裕をもって早めに送付してください。

### 【出願書類の郵送受付期間】

令和7年1月27日(月)～令和7年2月5日(水)(必着)

※郵送受付期間後に到着した場合でも、令和7年2月3日(月)までの発信局消印がある書留速達郵便に限り受理します。(郵便事情を考慮して、早めに送付してください。)

### (3) 出願に当たっての留意事項

- 1 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。また、出願事項が事実と相違していることが判明した場合は、合格又は入学許可を取り消すことがあります。
- 2 受理した出願書類は、いかなる理由があっても一切返還できません。
- 3 出願書類の件で連絡する場合があります。出願期間中は連絡がとれるようにしておいてください。(インターネット出願で登録した電話番号又はメールアドレスに連絡します。)
- 4 出願書類の受領についての電話等による照会には、一切応じません。日本郵便ウェブサイト(<https://www.post.japanpost.jp/index.html>)の追跡サービスをご確認ください。
- 5 本学が各募集区分で指定した令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを確認してください。(21～27頁, 68～70頁参照)
- 6 **受験票の発送は令和7年2月14日(金)を予定しています。**

#### 出願状況の情報提供

令和7年1月29日(水)から本学ウェブページで出願状況をお知らせします。  
[https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/department/gakubuis\\_r7/gakubu\\_ippan/](https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/department/gakubuis_r7/gakubu_ippan/)

### (4) 次世代教育専攻 ICT教育コースにおける出願時の注意事項について

次世代教育専攻 ICT教育コースについては、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が2パターンあり、入学後の教育課程が異なります。出願時に下記の①②のいずれかを選択してください。この選択は、出願後、変更できません。

- ①情報+小学校 : 高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状
- ②情報+中高数学 : 高等学校教諭一種免許状(情報), 中学校教諭一種免許状(数学)及び高等学校教諭一種免許状(数学)

※上記①②のいずれかを出願時に選択。

それぞれの合格者数の目安は1頁の下部(注3)を参照ください。



## (5) 出願書類等

A ①～④はインターネット出願登録完了画面から印刷(片面)し、Bと同一の封筒に入れ提出してください。

書 類 等	提出該当者	出力	摘 要
① 出 願 確 認 票	全員	A 4 片 面 印 刷	<p>① インターネット出願登録ページの出願登録完了画面からA 4用紙に片面印刷してください。</p> <p>② 出願確認票の所定欄に、「令和7共通テスト成績請求票」を貼付してください。 「前期日程」に出願する場合は「<b>前</b> 国公立前期日程用」を、「後期日程」に出願する場合は「<b>後</b> 国公立後期日程用」を貼付してください。</p> <p>【注】成績請求票を提出していない場合、又は指定のものとは異なる成績請求票を提出した場合は、出願が無効となる場合があるので、注意してください。</p>
② 写 真 票	全員	A 4 片 面 印 刷	<p>写真は2枚(同一)が必要です。インターネット出願登録完了画面からA 4用紙に片面印刷し、写真を所定の位置に貼付してください。 (カラー、背景無地、正面、上半身、脱帽、縦4cm×横3cmで3か月以内に撮影したもの。写真の裏面に氏名及び志望専攻・コース名を記入してください。)</p>
③ 書 類 確 認 票	全員	A 4 片 面 印 刷	<p>必要な書類を確認し、揃っていればチェック欄にレ印を入れ、氏名を記入してください。</p>
④ 送 付 ラ ベ ル	全員	A 4 片 面 印 刷 (カラー推奨)	<p>出願登録完了画面からA 4用紙に片面印刷(カラー推奨)の上、必要書類郵送用封筒(市販の角2封筒)の表面に貼付してください。</p>

B ⑤～⑩は志願者が準備し、Aと同一の封筒に入れ提出してください。

書 類 等	提出該当者	摘 要
⑤ 調 査 書 等	全員	<p>① 出身学校長が作成し、厳封したもの(前期・後期日程ごと一部必要)</p> <p>② 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者含む)は、合格成績証明書をもって調査書に代えます。なお、高等学校等で修得したことにより受験科目を一部免除された場合は、高等学校等の調査書も提出してください。(調査書を提出できない場合は、成績証明書を提出してください。)</p> <p>③ 8頁の出願資格の(2)及び(3)のイに該当する者は、高等学校が作成する調査書に準じて作成したものを提出してください。</p> <p>④ 8頁の出願資格の(3)のア、ウ、エに該当する者は、成績証明書等を提出してください。</p> <p>⑤ 卒業後の経過年数、廃校又は被災等の事情により、出身学校長の調査書を提出できない場合は、卒業証明書とあわせて調査書に代わるもの(成績通知書、出身学校が作成した「調査書を発行できない旨の文書」など)を提出してください。</p> <p>⑥ 証明書等が日本語以外で記載されている場合は、日本語訳を添付してください。</p>

書類等		提出該当者	摘要
⑥	志望理由書	全員	<p>本学所定の様式をA4用紙に片面印刷し、志願者本人が自筆で400字程度で作成してください。</p> <p>なお、教員養成課程用（学校教育教員養成課程及び養護教諭養成課程）と教育協働学科用の2種類の様式があるため、注意してください。</p> <p>※様式は本学ウェブページに掲載しています。</p>
⑦	活動報告書	次世代教育専攻教育探究コース志望者のみ	<p>本学所定の様式をA4用紙に片面印刷し、志願者本人が自筆で作成してください。</p> <p>※様式は本学ウェブページに掲載しています。</p>
⑧	入学資格（出願資格）認定書	8頁の出願資格の(3)のみに該当する者	<p>大阪教育大学の入学資格（出願資格）認定書（コピー）を提出してください。</p>
⑨	英語能力測定試験に関する証明書	教科教育専攻英語教育コース志望者及びグローバル教育専攻国際協働英語コース志望者で得点加算を希望する者	<p>実用英語技能検定、TOEFL iBT® などの英語能力測定試験で所定の等級又はスコア取得により、所定の点数加算を希望する場合は、該当する試験の成績証明書など（コピー可）を提出してください。提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。</p> <p><b>【注】出願受付期間後に提出することはできません。</b>  <b>成績証明書などがコピーの場合は、TOEIC® (L&amp;R) のデジタル公式認定証を除き、高等学校が原本証明したものを必ず提出</b>してください。</p> <p>※詳細は18～19頁で必ず確認してください。</p>
⑩	伴奏用楽譜	音楽実技選択者のうち、該当する者	<p>音楽実技実施科目の歌曲及び声楽に必要な伴奏用楽譜は、1ページの大きさをB5（縦257mm×横182mm）判とし志願者氏名を明記してください。</p>

※出願書類について、専攻・コース毎に必要な書類が異なります。

14～17頁の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。

不備や不足等があると、出願を受理することができません。

**(参考) 専攻・コース別の必要書類一覧 (教員養成課程・前期日程)**

12～13頁の出願書類等について、専攻・コース毎に必要な書類が異なります。

下記の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようご注意ください。

書類名	幼児教育	小学校教育	教育探究	ICT教育	国語教育	英語教育	社会科教育	数学教育	理科教育	技術教育	家政教育	保健体育	音楽教育	美術・書道教育	特別支援教育	小学校教育(夜間)	養護教諭
出願確認票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
写真票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
書類確認票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送付ラベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調査書等	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1
志望理由書(教員養成課程用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志望理由書(教育協働学科用)																	
活動報告書			○														
入学資格(出願資格)認定書	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2
英語能力測定試験に関する証明書						● ※3											
伴奏用楽譜													● ※4				

○が全員必要な書類、●が該当者のみ必要な書類です。

※1 高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書に代わる書類となる場合の必要書類は、12頁を参照してください。

※2 8頁の出願資格の(3)の力に該当する場合

※3 英語教育コース志望者で英語能力測定試験の成績利用(加点)申請を行う場合

※4 音楽教育コースの実技(歌曲)を移調して歌う場合

**(参考) 専攻・コース別の必要書類一覧 (教員養成課程・後期日程)**

12～13頁の出願書類等について、専攻・コース毎に必要な書類が異なります。

下記の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。

書類名	教育探究	ICT教育	国語教育	数学教育	理科教育	家政教育	保健体育	美術・書道教育	特別支援教育	小学校教育(夜間)	養護教諭
出願確認票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
写真票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
書類確認票	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送付ラベル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調査書等	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1
志望理由書(教員養成課程用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志望理由書(教育協働学科用)											
活動報告書	○										
入学資格(出願資格)認定書	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2
英語能力測定試験に関する証明書											
伴奏用楽譜											

○が全員必要な書類、●が該当者のみ必要な書類です。

※1 高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書に代わる書類となる場合の必要書類は、12頁を参照してください。

※2 8頁の出願資格の(3)の力に該当する場合

**(参考) 専攻・コース別の必要書類一覧 (教育協働学科・前期日程)**

12～13頁の出願書類等について、専攻・コース毎に必要な書類が異なります。

下記の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようご注意ください。

書類名	数理・知能情報	環境安全科学	心理学	スポーツ健康	芸術表現【音楽分野】	芸術表現【美術分野】	日本語教育	国際協働英語
出願確認票	○	○	○	○	○	○	○	○
写真票	○	○	○	○	○	○	○	○
書類確認票	○	○	○	○	○	○	○	○
送付ラベル	○	○	○	○	○	○	○	○
調査書等	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1
志望理由書 (教員養成課程用)								
志望理由書 (教育協働学科用)	○	○	○	○	○	○	○	○
活動報告書								
入学資格 (出願資格) 認定書	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2
英語能力測定試験に関する証明書								● ※3
伴奏用楽譜					● ※4			

○が全員必要な書類，●が該当者のみ必要な書類です。

※1 高等学校卒業程度認定試験合格者等，調査書に代わる書類となる場合の必要書類は、12頁を参照してください。

※2 8頁の出願資格の(3)の力に該当する場合

※3 国際協働英語コース志望者で英語能力測定試験の成績利用(加点)申請を行う場合

※4 芸術表現コース【音楽分野】を声楽で受験する場合



(参考) 専攻・コース別の必要書類一覧 (教育協働学科・後期日程)

12～13頁の出願書類等について、専攻・コース毎に必要な書類が異なります。

下記の一覧表を確認し、出願時に不足等のないようにご注意ください。

書類名	数理・知能情報	環境安全科学	心理学	スポーツ健康	芸術表現【音楽分野】	芸術表現【美術分野】
出願確認票	○	○	○	○	○	○
写真票	○	○	○	○	○	○
書類確認票	○	○	○	○	○	○
送付ラベル	○	○	○	○	○	○
調査書等	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1	○ ※1
志望理由書 (教員養成課程用)						
志望理由書 (教育協働学科用)	○	○	○	○	○	○
活動報告書						
入学資格 (出願資格) 認定書	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2	● ※2
英語能力測定試験に関する証明書						
伴奏用楽譜					● ※3	

○が全員必要な書類、●が該当者のみ必要な書類です。

※1 高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書に代わる書類となる場合の必要書類は、12頁を参照してください。

※2 8頁の出願資格の(3)の力に該当する場合

※3 芸術表現コース【音楽分野】を声楽で受験する場合

## (6) 英語能力測定試験の成績利用

教科教育専攻英語教育コース及びグローバル教育専攻国際協働英語コースにおいて、実用英語技能検定、TOEFL iBT®などの英語能力測定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得している場合は、所定の点数を加算することができます。

### (6) - 1 教科教育専攻 英語教育コース

教科教育専攻英語教育コースでは、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、大学入学共通テストの得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。点数加算を希望する場合は、該当する検定試験等をインターネット出願で登録した上で、下記の書類を郵送してください。なお、高等学校入学以降に受検した試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は1つのみとします。

共通テストへの得点加算	実用英語技能検定 (英検) *	TOEFL iBT®	IELTS **	TOEIC® (L&R)	GTEC CBT タイプ /GTEC 検定版 2022 年度以前受検 ***	GTEC CBT タイプ /GTEC 検定版 2023 年度以降受検 ***
30 点	準 1 級以上	80 以上	6.0 以上	730 以上	1190 以上	1180 以上
15 点	2 級	65 以上	5.0 以上	600 以上	1070 以上	1060 以上

\* 英検は従来型の英検に加えて、英検 S-CBT, 英検 CBT, 英検 S-Interview を対象とします。

\*\* 「IELTS」はアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの両方を対象とします。

\*\*\* 「GTEC」CBT タイプ, 「GTEC」検定版はオフィシャルスコアに限ります。

また、GTEC の受検年度で加点対象の成績の条件が異なるため、注意してください。

#### 英語能力測定試験の提出書類

英語能力測定試験で所定の等級又はスコアを取得しているため、大学入学共通テストの得点の合計点に加算を希望する場合には、該当する試験の成績証明書など (コピー可) を 1 通用意して、必要書類郵送用封筒に同封のうえ出願してください。なお、コピーの場合は、TOEIC® (L&R) のデジタル公式認定証を除き、高等学校が原本証明したものを必ず提出してください。出願受付期間後に提出することはできません。

英語能力測定試験	提出書類 (成績証明書など)
実用英語技能検定 (英検)	実用英語技能検定 合格証明書
TOEFL iBT®	TOEFL iBT® Official Score Reports 又は TOEFL iBT® Test Taker Score Report
IELTS	IELTS Test Report Form (成績証明書)
TOEIC® (L&R)	TOEIC® Listening & Reading Official Score Certificate (公式認定証) 又はデジタル公式認定証 (2023 年度以降受検分)
GTEC CBT タイプ/GTEC 検定版	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

(注 1) 複数取得している場合には、最も得点加算が高いものを提出してください。

(注 2) 提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。

## (6) - 2 グローバル教育専攻 国際協働英語コース

グローバル教育専攻国際協働英語コースでは、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、大学入学共通テストと個別学力検査等の得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。点数加算を希望する場合は、該当する検定試験等をインターネット出願で登録した上で、下記の書類を郵送してください。なお、高等学校入学以降に受検した試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は1つのみとします。

合計点への得点加算	実用英語技能検定 (英検) *	TOEFL iBT®	IELTS **	GTEC CBTタイプ /GTEC 検定版 ***
60点	準1級以上	72以上	6.0以上	1200以上
20点		65以上	5.5以上	1110以上
10点		60以上	4.5以上	1010以上

\* 英検は従来型の英検に加えて、英検 S-CBT, 英検 CBT, 英検 S-Interview を対象とします。

\*\* 「IELTS」はアカデミック・モジュールのみを対象とします。

\*\*\* 「GTEC」 CBT タイプ, 「GTEC」 検定版はオフィシャルスコアに限ります。

### 英語能力測定試験の提出書類

英語能力測定試験で所定の等級又はスコアを取得しているため、大学入学共通テストと個別学力検査等の得点の合計点に加算を希望する場合には、該当する試験の成績証明書など(コピー可)を1通用意して、必要書類郵送用封筒に同封のうえ出願してください。なお、コピーの場合は、高等学校が原本証明したものを必ず提出してください。出願受付期間後に提出することはできません。

英語能力測定試験	提出書類(成績証明書など)
実用英語技能検定(英検)	実用英語技能検定 合格証明書
TOEFL iBT®	TOEFL iBT® Official Score Reports 又は TOEFL iBT® Test Taker Score Report
IELTS	IELTS Test Report Form(成績証明書)
GTEC CBTタイプ/GTEC 検定版	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

(注1) 複数取得している場合には、最も得点加算が高いものを提出してください。

(注2) 提出していただいた成績証明書などは一切返却しません。

### ※原本証明について

原本証明とは、原本の写し(コピー)が原本と相違ないことを学校長に証明していただくものです。成績証明書などをコピーで提出する際は、記載例を参考にしてください。

(記載例) 原本の写し(コピー)の余白部分に記載

この写しは原本と相違ないことを証明します。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇〇学校長 〇〇〇〇	公印
--	----

## (7) 個人情報の取扱いについて

出願受付を通じて取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」, 「国立大学法人大阪教育大学個人情報等管理規程」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき、適切に管理し、以下のとおり取扱います。法令に基づく場合を除き、同意なく、個人情報の目的外利用及び第三者に提供することはありません。

1. 入学者の選抜, 合格発表, 入学手続業務等に利用します。
2. 入学者の個人情報については, 教務関係(学籍, 修学指導等), 学生支援関係(健康管理, 授業料免除, 奨学金申請等), 出納業務(授業料, 寄宿料, 教員免許状一括申請手数料等の徴収並びに給与の支払)に関する業務に利用します。
3. 氏名, 性別, 生年月日, 高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り, 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため, 独立行政法人大学入試センター及び併願先国公立大学に送達します。
4. 取得した個人情報は, 個人が特定できない形で処理したうえで, 今後の入学者選抜等における調査, 研究及びこれらに付随する業務を行うための分析資料や本学の経営戦略を立案する基礎資料として利用します。

なお, 以上の業務の一部又はすべてを外部に委託し, 必要な個人情報を提供する場合は, 委託先との間で適切な取扱いに関する契約を締結します。

## (8) 入学検定料等の返還請求について

次のア)～ウ)の場合を除き, 出願後, 一旦受理した入学検定料等は返還できません。

- ア) 入学検定料等を払い込んだが, 出願しなかった場合, 又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合
- イ) 入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合
- ウ) 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等により出願無資格者であることが判明した場合(返還金額 13,000円 ただし, 小学校教育(夜間)5年専攻は7,800円)

上記ア)～ウ)に該当する場合は, 大阪教育大学入試課まで問い合わせてください。

TEL 072-978-3324 受付時間: 平日9:00～17:00  
FAX 072-978-3327

なお, ア), イ)については, 返還に係る振込手数料は, 請求者の負担とします。

また, 返還請求には領収書, 明細票等の支払いを確認できる書類が必要となりますので必ず保管しておいてください。クレジットカードで支払った場合は, 入金確認メールを印刷したものでかまいません。

なお, 入学検定料等の返還時期は, 返還請求の時期にかかわらず, 令和7年度一般選抜の入試関連日程終了後, 3月下旬となります。

## 6 入学者選抜方法等

### (1) 入学者選抜方法

入学者選抜は, 大学入学共通テストの成績, 本学の行う個別学力検査等の成績及び出身学校から提出される調査書の内容を総合して行います。

合否判定は, 大学入学共通テストの成績と個別学力検査等の総合得点及び調査書の内容を総合して行います。

ただし, 総合得点が著しく低い者, 又は総合得点が低く大学入学共通テストの成績または個別学力検査等の成績のいずれかが著しく低い者については, 募集人員に満たない場合でも, 不合格とすることがあります。

## (2) 入学者選抜の実施教科・科目等について

一般選抜で、大阪教育大学が課す令和7年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び本学の実施する個別学力検査等は25～27頁のとおりです。(配点については28～30頁を参照してください。)  
 注意事項及び大学入学共通テストの本学での科目選択パターンについて21～24頁に記載していますので、必ず併せてご確認ください。  
 なお、令和7年度大学入学共通テストにおいて、本学が課す教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は、個別学力検査等の受験を認めません。  
 また、個別学力検査等を1科目でも受験しなかった場合は、選抜の対象としません。

### 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 教科・科目名は次のように略しています。

『国語』→『国』、『外国語』→『外』、『地理歴史』→『地歴』（公民はそのまま）、『数学』→『数』、『理科』→『理』、『情報』→『情』  
 『英語（リスニング含む）』→『英(リ)』、『ドイツ語』→『独』、『フランス語』→『仏』、『中国語』→『中』、『韓国語』→『韓』  
 『地理総合、地理探究』→『地総、地探』、『歴史総合、日本史探究』→『歴総、日探』、『歴史総合、世界史探究』→『歴総、世探』、  
 『地理総合/歴史総合/公共』→『地総/歴総/公』、『公共、倫理』→『公、倫』、『公共、政治・経済』→『公、政経』、  
 『数学Ⅰ、数学A』→『数Ⅰ、数A』、『数学Ⅱ』→『数Ⅱ』、『数学Ⅲ』→『数Ⅲ』、『数学B、数学C』→『数B、数C』、  
 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』→『物基/化基/生基/地基』、『物理』→『物』、『化学』→『化』、『生物』→『生』、  
 『地学』→『地』、『情報Ⅰ』→『情Ⅰ』

(※) 地理歴史と公民は独立した教科なので、それぞれ1教科として数えます。共通テスト出願の際には注意してください。

(※) 『地理総合/歴史総合/公共(地総/歴総/公)』は地歴と公民両方の範囲を含むため、それぞれの欄に記載しています。

そのため、公民の欄に記載する際は『地総/歴総/公(再掲)』としていますのでご注意ください。

なお、本学における大学入学共通テスト利用科目の選択パターンについては、24頁をご確認ください。

(注2) 『地理総合/歴史総合/公共』は「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

なお、地理歴史及び公民で2科目を選択する場合、選択できない組合せがあるため注意してください。(以下の注意書き及び下表参照)

・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

・『地理総合/歴史総合/公共』を選択する場合において、選択解答が可能な組合せは次のとおりとなるので注意してください。

『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合/歴史総合/公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ

『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合/歴史総合/公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を選択する場合、『地理総合/歴史総合/公共』では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ

(解答順は順不同)	『地理総合、 地理探究』	『歴史総合、 日本史探究』	『歴史総合、 世界史探究』	『公共、倫理』	『公共、政治・ 経済』	『地理総合/歴史総合/公共』		
						「地理総合」 と 「歴史総合」	「地理総合」 と 「公共」	「歴史総合」 と 「公共」
『地理総合、 地理探究』	○	○	○	○	○	×	×	○
『歴史総合、 日本史探究』	○	○	○	○	○	×	○	×
『歴史総合、 世界史探究』	○	○	○	○	○	×	○	×
『公共、倫理』	○	○	○	×	×	○	×	×
『公共、政治・ 経済』	○	○	○	×	×	○	×	×

(注3) 『数学Ⅱ、数学B、数学C』について、「数学B」及び「数学C」については、数列(数学B)、統計的な推測(数学B)、ベクトル(数学C)及び平面上の曲線と複素数平面(数学C)の4項目を出題範囲とし、そのうち3項目を選択解答します。

(注4) 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

なお、理科で2科目を選択する場合のうち、『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』並びに『物理』、『化学』、『生物』及び『地学』から1科目を選択する場合において、「同一名称を含む科目の組合せ」を選択することはできません。

「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。(選択できる組合せについては、下表を参照してください。)

(解答順は順不同)	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』					
	「物理基礎」 と 「化学基礎」	「物理基礎」 と 「生物基礎」	「物理基礎」 と 「地学基礎」	「化学基礎」 と 「生物基礎」	「化学基礎」 と 「地学基礎」	「生物基礎」 と 「地学基礎」
『物理』	×	×	×	○	○	○
『化学』	×	○	○	×	×	○
『生物』	○	×	○	×	○	×
『地学』	○	○	×	○	×	×



(注5) 大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目数を超えて受験した場合は、原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。  
ただし、地歴、公民から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合、又は理科から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合は、解答順に、前半60分で受験した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を用います。

(注6) 大学入学共通テストの外国語の「英語」にはリスニングテストを含みます。(リスニングテスト免除者は除く。)  
リスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験100点満点を200点満点に換算した成績を用います。  
また、英語以外の外国語を受験した場合は、筆記(200点満点)の成績をそのまま使用します。

(注7) 大学入学共通テストの情報は、100点満点を50点満点に換算した成績を用います。(28～30頁参照)

(注8) 旧教育課程履修者等への経過措置として、以下の教科における経過措置科目を選択することができます。

- ・地歴歴史では『旧世界史A』、『旧世界史B』、『旧日本史A』、『旧日本史B』、『旧地理A』、『旧地理B』
- ・公民では『旧現代社会』、『旧倫理』、『旧政治・経済』、『旧倫理, 旧政治・経済』
- ・数学①グループでは『旧数学I』、『旧数学I・旧数学A』
- ・数学②グループでは『旧数学II』、『旧数学II・旧数学B』、『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』
- ・情報では『旧情報』
- ・地歴歴史・公民で経過措置科目の選択を希望する場合は以下について注意してください。

**新教育課程の科目と経過措置科目を組み合わせることはできません。また、大学入学共通テストを経過措置科目での受験を希望する場合は大学入学共通テスト出願時に申し出ることとなっているため注意してください。**

また、地歴歴史・公民の経過措置科目から2科目を選択する場合、「同一名称を含む科目の組み合わせ」を選択することはできません。(下表参照)  
「同一名称を含む科目の組み合わせ」とは、『旧世界史A』と『旧世界史B』、『旧日本史A』と『旧日本史B』、『旧地理A』と『旧地理B』、『旧倫理』と『旧倫理, 旧政治・経済』及び『旧政治・経済』と『旧倫理, 旧政治・経済』の組合せをいいます。

(解答順は順不同)	『旧世界史A』	『旧世界史B』	『旧日本史A』	『旧日本史B』	『旧地理A』	『旧地理B』	『旧現代社会』	『旧倫理』	『旧政治・経済』	『旧倫理, 旧政治・経済』
『旧世界史A』		×	○	○	○	○	○	○	○	○
『旧世界史B』	×		○	○	○	○	○	○	○	○
『旧日本史A』	○	○		×	○	○	○	○	○	○
『旧日本史B』	○	○	×		○	○	○	○	○	○
『旧地理A』	○	○	○	○		×	○	○	○	○
『旧地理B』	○	○	○	○	×		○	○	○	○
『旧現代社会』	○	○	○	○	○	○		○	○	○
『旧倫理』	○	○	○	○	○	○	○		○	×
『旧政治・経済』	○	○	○	○	○	○	○	○		×
『旧倫理, 旧政治・経済』	○	○	○	○	○	○	○	×	×	

- ・数学で『旧簿記・会計』、『旧情報関係基礎』の選択を希望する場合は出願時に申し出ることとなっているため注意してください。  
また、『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』を選択解答することができる者は、高等学校等において当該科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了者に限ります。  
このことについて、不明な点がある場合は、大学入学共通テスト受験前のできるだけ早い時期に入試課へ問い合わせてください。

## 【個別学力検査等】欄

(注9) 「活動報告書」とは、高校時代等に行った活動実績の概要を記載し、そこで身につけた能力、スキルや経験が教職に就くためにどのように役立つのかなどを記載するものです。

(注10) 「英文ライティング」とは、「和文英訳問題」と与えられたテーマに関して自分の意見を述べる「自由英作文」のことです。

(注11) 個別学力検査の英語は聴き取り試験を行いません。

(注12) 数学の出題範囲は、次のとおりです。

- ・「数学I」、「数学II」、「数学III」、「数学A」は全範囲から出題します。
- ・「数学B」は「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

(注13) 理科の出題範囲は、次のとおりです。(試験開始後に下記から1つ選択解答します。)

- ・「物理基礎・物理」は物理基礎、物理の全範囲から出題します。
- ・「化学基礎・化学」は化学基礎、化学の全範囲から出題します。
- ・「生物基礎・生物」は生物基礎、生物の全範囲から出題します。
- ・「地学基礎・地学」は地学基礎、地学の全範囲から出題します。

(注14) 英語能力測定試験の詳細については、18・19頁を参照してください。

(注15) 旧教育課程履修者等への個別学力検査における経過措置は、以下のいずれかの方法を予定しています。

- ・新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程の科目との共通の内容を出題します。
- ・共通する範囲のみで出題することが困難と判断される場合には、必要に応じ旧教育課程の科目の範囲から出題する問題を別途用意し、選択解答できるようにします。

【参考】

「新教育課程履修者」及び「旧教育課程履修者等」の定義については、大学入試センターの定義と併せて下記のとおりとなります。

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者 * 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

大学入学共通テストの受験教科・科目を検討する際は、68～70頁の確認表を活用してください。自身が選択する組合せで本学を受験可能か不安な場合は、大学入学共通テスト受験前のできるだけ早い時期に入試課まで問い合わせてください。

令和7年度大阪教育大学における大学入学共通テスト利用科目の選択パターンについて

大学入学共通テストの利用教科・科目名		
科目パターン	教科	科目名等
A (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から1又は2
	公民	『公, 倫』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2) から1又は2
	数	『数I, 数A』, 『数I』 から1
		『数II, 数B, 数C』(注3) 必須
	理情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から1又は2 『情I』(注7) 必須
(6教科8科目又は7教科8科目)		
B (文系)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から2
	公民	『公, 倫』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2) から2
	数	『数I, 数A』, 『数I』 から1
		『数II, 数B, 数C』(注3) 必須
	理情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から1 『情I』(注7) 必須
(6教科8科目又は7教科8科目)		
C (理系)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から1
	公民	『公, 倫』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2) から1
	数	『数I, 数A』, 『数I』 から1
		『数II, 数B, 数C』(注3) 必須
	理情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から2 『情I』(注7) 必須
(6教科8科目)		
D (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から1
	公民	『公, 倫』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2) から1
	数	『数I, 数A』, 『数I』 から1
		『数II, 数B, 数C』(注3) から1
	理情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から1 『情I』(注7) 必須
(6教科6科目)		
E (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』 から1
	地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』, 『地総/歴総/公』(注2) から1
	公民	『公, 倫』, 『公, 政経』, 『地総/歴総/公(再掲)』(注2) から1
	数	『数I, 数A』, 『数I』 から1
		『数II, 数B, 数C』(注3) から1
	理情	『物基/化基/生基/地基』, 『物』, 『化』, 『生』, 『地』(注4) から1 『情I』(注7) 必須
(4教科4科目)		

学部	課程・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	個別学力検査等	
		科目 パターン	教科	科目名等	教科等		科目名等	
教育学部	幼小教育専攻 幼稚園教育コース	A (文理)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	その他	面接	
				『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2				
	小学校教育コース	A (文理)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	その他	小論文	
				『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2				
	次世代教育専攻 教育探究コース	A (文理)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	その他	小論文 活動報告書(注9)	
				『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2				
	ICT教育コース	C (理系)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	数 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注12) 小論文	
				『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から2 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目)				
	国語教育コース	B (文系)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	国 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、 文学国語、国語表現、古典探究 面接	
				『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目)				
英語教育コース	A (文理)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	外 その他	英文ライティング(注10) 面接(英語での受け答え含む)		
『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2 ※英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストの得点の合計点に得点加算します。(注14)								
社会科教育コース	B (文系)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	その他	小論文		
『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目)								
数学教育コース	C (理系)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注12) 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地 から1(注13) (試験開始後に選択)		
『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から2 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目)								
理科教育コース	C (理系)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地 から1(注13) (試験開始後に選択)		
『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から2 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目)								
技術教育コース	C (理系)	国 外 地 歴 公 民 教 理 情	『国』 必須 『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1	前期	その他	小論文 面接 調査書及び志望理由書		
『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から2 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目)								

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、21～23頁も参照してください。

学部	課程・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	個別学力検査等	
		科目パターン	教科	科目名等	教科等		科目名等	
教育学部 学校教育専攻 教員養成課程	家政教育コース	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文
	外		『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※	後期	その他	面接		
	公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1又は2※					
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』	から1					
	理	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須					
情	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※						
			『情Ⅰ』(注7)	必須				
			(6教科8科目又は7教科8科目)					
			※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2					
	保健体育コース	D (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	実技検査
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1	後期	その他	実技検査
			公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』	から1			
			理	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須			
			情	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1			
				『情Ⅰ』(注7)	必須			
			(6教科6科目)					
	音楽教育コース	D (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	実技検査
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1	後期	その他	実技検査
			公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』	から1			
			理	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須			
			情	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1			
				『情Ⅰ』(注7)	必須			
			(6教科6科目)					
	美術・書道教育コース	D (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	実技検査 面接
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1	後期	その他	実技検査
			公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』	から1			
			理	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須			
			情	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1			
				『情Ⅰ』(注7)	必須			
			(6教科6科目)					
	特別支援教育専攻	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※	後期	その他	小論文 面接
			公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1又は2※			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』	から1			
			理	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須			
			情	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※			
				『情Ⅰ』(注7)	必須			
			(6教科8科目又は7教科8科目)					
			※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2					
	小学校教育(夜間)5年専攻	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※	後期	その他	面接
			公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1又は2※			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』	から1			
			理	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須			
			情	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※			
				『情Ⅰ』(注7)	必須			
			(6教科8科目又は7教科8科目)					
			※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2					
	養護教諭養成課程	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※	後期	その他	面接
			公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1又は2※			
			数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ』	から1			
			理	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須			
			情	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※			
				『情Ⅰ』(注7)	必須			
			(6教科8科目又は7教科8科目)					
			※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2					

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、21～23頁も参照してください。

学部	学科・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名			日程	個別学力検査等	
		科目パターン	教科	科目名等		教科等	科目名等
教育学部	数理・知能情報コース	A (文理)	国 外 地 歴 公 民 数 理 情	『国』 必須 『英(1)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	前期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注12)
				後期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注12)	
	環境安全科学コース	A (文理)	国 外 地 歴 公 民 数 理 情	『国』 必須 『英(1)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、地基・地 から1(注13) (試験開始後に選択)
				後期	その他	小論文	
	心理学コース	A (文理)	国 外 地 歴 公 民 数 理 情	『国』 必須 『英(1)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	前期	その他	小論文
				後期	その他	小論文	
	スポーツ健康コース	E (文理)	国 外 地 歴 公 民 数 理 情	『国』 必須 『英(1)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (4教科4科目)	前期	その他	実技検査
後期				その他	実技検査		
芸術表現コース	E (文理)	国 外 地 歴 公 民 数 理 情	『国』 必須 『英(1)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (4教科4科目)	前期	その他	実技検査	
			後期	その他	実技検査		
グローバル教育専攻	日本語教育コース	E (文理)	国 外 地 歴 公 民 数 理 情	『国』 必須 『英(1)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (4教科4科目)	前期	その他	小論文
	国際協働英語コース			『国』 必須 『英(1)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1 『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1 『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※ 『情Ⅰ』(注7) 必須 (4教科4科目) ※英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストと個別学力検査等の得点の合計点に得点加算します。(注14)	前期	外	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ (聞き取り試験を含まない。)(注11)

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、21～23頁も参照してください。



### (3) 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

一般選抜における令和7年度大学入学共通テスト及び本学の実施する個別学力検査等の配点は次のとおりです。

学部	課程・専攻・コース		日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点		
教育学部	学校教育専攻 学校教育教員養成課程	幼児教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1250		
			後期	個別学力検査等										300			300			
		後期日程は募集を行いません。																		
		小学校教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1250	
	後期		個別学力検査等									300				300				
	後期日程は募集を行いません。																			
	次世代教育専攻	教育探究コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1310		
			後期	個別学力検査等								300			◎60	360				
		ICT教育コース	①情報+小学校 ●	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1550		
			後期	個別学力検査等				300				300				600				
	②情報+中高数学 ●	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1550				
		後期	個別学力検査等			200						400			600					
	教科教育専攻	国語教育コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950	1550			
			後期	個別学力検査等	300								300			600				
		英語教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★400	50						1150	1550	最大 30		
			後期	個別学力検査等					200				200		400					
		後期日程は募集を行いません。																		
		社会科教育コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200	50						950	1250			
			後期	個別学力検査等								300				300				
		後期日程は募集を行いません。																		
数学教育コース		前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1600				
		後期	個別学力検査等			450	200								650					
理科教育コース		前期	共通テスト	200	100	★400	200	200	50						1150	1750				
		後期	個別学力検査等			600							600		600					
技術教育コース		前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1460				
		後期	個別学力検査等								300		140		510					
後期日程は募集を行いません。																				
家政教育コース		前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250				
	後期	個別学力検査等								300				300						
保健体育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50						750	1310					
	後期	個別学力検査等									560			560						
音楽教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50						750	1310					
	後期	個別学力検査等									400			400						
後期日程は募集を行いません。																				

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、29・30頁を確認してください。

学部	課程・専攻・コース		日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点		
教育学部	学校教育教員養成課程	美術・書道教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50						750	1300			
				個別学力検査等										350	200					550
		後期	共通テスト	200	100	100	100	200	50								750	1300		
			個別学力検査等										550				550			
		特別支援教育専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1250	
				個別学力検査等									300					300		
	後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50									950	1400		
		個別学力検査等									300		150			450				
	小学校教育（夜間）5年専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1250		
			個別学力検査等									300					300			
	後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50									950	1400		
		個別学力検査等											450			450				
養護教諭養成課程	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1250			
		個別学力検査等									300					300				
	後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1250			
		個別学力検査等											300			300				
教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550			
				個別学力検査															600	
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1550		
			個別学力検査														600			
	環境安全科学コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1550			
			個別学力検査																600	
	後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1550			
		個別学力検査										600				600				
	教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1400		
				個別学力検査										450			450			
			後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1600	
				個別学力検査											650			650		
スポーツ健康コース		前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50							550	1050			
			個別学力検査											500					500	
後期		共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50								550	1050			
		個別学力検査											500			500				
芸術表現コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50							550	1050				
		個別学力検査											500					500		
後期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50								550	1050				
	個別学力検査											500			500					
グローバル教育専攻	日本語教育コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50							550	850			
			個別学力検査											300					300	
	国際協働英語コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	★400	50							750	1050	最大 60		
			個別学力検査						300										300	
後期	後期日程は募集を行いません。																			
	後期日程は募集を行いません。																			

### 配点欄における記号・注釈について

※印を付してある2教科は、一方が100の場合は、もう一方は200となります。

（選択できる科目数については21～27頁を参照してください。）

\*印は、選択教科を表しています。（選択教科については21～27頁を参照してください。）

★印は、傾斜配点をしている教科を表しています。（傾斜配点については30頁を参照してください。）

◎印は、活動報告書を表しています。

■印は、調査書及び志望理由書を表しています。

●印について、ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状のパターンを出願時に選択します。

（11頁5（4）を参照してください。）

#### 傾斜配点について

大学入学共通テストの外国語「英語」でリスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験100点満点を200点満点に換算した成績を用います。

また、「英語」以外の外国語を受験した場合は、筆記（200点満点）の成績をそのまま利用します。

（ただし、英語教育コース及び国際協働英語コースは400点満点に換算します。）

その他、28～30頁で、大学入学共通テストの1つ又は2つの教科に傾斜をかけている専攻・コースと、その教科・係数等は下表のとおりです。

なお、傾斜配点により端数が生じた場合は、四捨五入を行います。

課程・学科・専攻・コース	日程	教科・科目	素点 (A)	係数 (B)	配点 (A×B)	共通テスト 配点合計
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	前期	外国語	200	2	400	1150
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	前期	数学	200	2	400	1150
	後期	数学 理科	200 200	2 2	400 400	1350
教育協働学科 グローバル教育専攻 国際協働英語コース	前期	外国語	200	2	400	750

#### (4) 「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

ただし、必ず使用するとは限りません。

入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも一部改変することもあります。なお、使用した場合は本学ウェブページでお知らせいたします。詳細は本学ウェブページを参照してください。

(5) 小論文の内容及び採点・評価基準

教員養成課程

課程・専攻等	内 容	採 点 ・ 評 価 基 準	
前期日程	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	提示された資料に基づいて、理解力・思考力・発想力・論理的構成力をみるために、小論文形式で筆答させる。	提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価するが、文章表現力についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	提示された課題に関する論述をとおして、思考力・洞察力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	思考力・洞察力・表現力を総合的に評価するが、課題の理解度や分析力、論理の構成力についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 ICT教育コース	情報技術やICT教育に関する課題に対し、理解力・洞察力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	課題に対する理解力や洞察力、論述における論理的構成力や文章表現力について総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	総合的な理解力・思考力・表現力をみるために、社会科教育に関わる広範な視野に立つ複数の課題を提示し、小論文形式で筆答させる。	理解力・思考力・表現力を総合的に評価することに加え、課題把握の的確さや分析力、論理の構成力、社会的事象に対する関心の在り方及び論述の独自性を採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	技術や技術教育に関する理解と関心をみるために理科（物理基礎・物理の範囲）の学力を必要とする課題に対し、小論文形式で筆答させる。	課題に対する理解（関心を含む）と洞察、論述における論理の構成力や表現力などを総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	総合的な理解力・思考力・表現力をみるために、生活に関する広範な視野に立つ複数の課題を与え、小論文形式で筆答させる。	理解力・思考力・表現力を総合的に評価するが、課題把握の的確さや論理の構成力、分析力についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	提示された複数の課題に関する論述を通して、理解力・思考力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	思考力・表現力を総合的に評価するが、課題の理解力や論理の構成力、漢字の表記能力についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 小学校教育（夜間）5年 専攻	提示された資料に基づいて、理解力・思考力・発想力・論理的構成力をみるために、小論文形式で筆答させる。	提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価するが、文章表現力についても採点・評価の対象とする。
養護教諭養成課程	複数の課題を与え、理解力・思考力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	出題した問題に対する読解力、考察力をみるとともに文章の表現力、的確性、論理構成力についても採点・評価の対象とする。	
後期日程	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関する理解力・表現力を測るために、小論文形式で筆答させる。	目的・状況に応じて活用できる言語能力を測るため、国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関して、理解力、分析的思考力、判断力、コミュニケーション力、文章構成力、表現力を、採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	与えられた課題に基づいて、特別支援教育に関する理解力をみるために、小論文形式で筆答させる。	理解力を中心に評価するが、論理の構成力や表現力、漢字の表記能力についても採点・評価の対象とする。

教育協働学科

専攻・コース		内 容	採 点 ・ 評 価 基 準
前期日程	教育コミュニティ支援専攻 心理科学コース	人間と社会に関連する資料や論文を読解し、要点を的確に把握し、設問に応じて思考を論理的に表現する力を総合的にみるために、小論文形式で筆答させる。	人間と社会に関連する資料や論文を読解し、要点を簡潔にまとめ自分自身の考えを論理的・具体的に述べるといふ読解力、思考力、表現力を総合的に判断して採点・評価する。
	グローバル教育専攻 日本語教育コース	日本語および日本の社会・文化・教育やグローバル化する世界と地域に関する知識と理解力を問い、さらに表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	日本語および日本の社会・文化・教育やグローバル化する世界と地域に関する知識と理解力に加えて、課題分析力、論理的思考力、文章力を採点・評価の基準とする。
後期日程	教育イノベーション専攻 環境安全科学コース	自然科学や生活科学、安全科学に関する資料を用いてその理解と認識、および考え方を見るために、小論文形式で筆答させる。	思考力・表現力を総合的に評価するが、課題の理解度や分析力、論理の構成力や漢字の表記能力についても採点・評価の対象とする。
	教育コミュニティ支援専攻 心理科学コース	人間と社会に関連する資料や論文を手がかりとし、題意に即して論点を整理し論述する力をみるために、小論文形式で筆答させる。	人間と社会に関連する資料や論文を的確に読み取り題意に即して自分の考えを述べるといふ読解力、論理的思考力、表現力を総合的に判断して採点・評価する。

(6) 面接（口述試験を含む。）の内容及び採点・評価基準

教員養成課程

課程・専攻等		内 容	採 点 ・ 評 価 基 準
前期日程	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	幼児教育に関する理解・関心度・意欲をみる内容を問う。表現力や協調性をみる内容を含む場合がある。	幼児教育に関する理解・関心度・意欲を総合的に評価する。表現力や協調性について評価する場合がある。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関する理解力、思考力ならびに音声コミュニケーション力をみるために面接形式で行う。	思考力、表現力、判断力、国語教育及び教職に対する適性を評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	英語の知識と技能及び日本語・英語での思考力・判断力・表現力をみる内容を問う。 与えられた情報やトピックについて、英語で質疑応答を行う。	面接を通して、質問に対する理解力及び思考力・判断力・表現力を総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	将来、小学校、中学校の技術教育に関わる教員となるのにふさわしい資質と、技術や技術教育に関する知識・関心・理解をみる内容を問う。	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する知識・理解・関心・意欲・適性及び面接時における話の要点や論理性などを総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース	<p>&lt;美術実技の選択者&gt; 美術教育に関する理解と関心度をみるために面接形式で行う。</p> <p>&lt;書道実技の選択者&gt; 書写・書道教育に関する理解と認識及び思考力・表現力・判断力をみる内容を問う。</p>	<p>&lt;美術実技の選択者&gt; 美術・美術教育をとおして、これからの教育課題に向き合える力を持ち合わせているか、個人の活動はもとより、他者との協調性、美術・美術教育及び教職に対する意欲等を総合的に判断し採点・評価する。</p> <p>&lt;書道実技の選択者&gt; 面接をとおして、思考力・表現力・判断力をみるとともに、書写・書道教育及び教職への熱意・適性について総合的に採点・評価する。</p>



課程・専攻等	内 容	採 点 ・ 評 価 基 準
学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	学校教育のさまざまな現代的課題への強い関心と、教育科学に関わる学際的な知識をもとに学校教育のあり方を探究しようとする意欲、ならびに、将来、学校教育の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。	学校教育の現代的課題への関心、学校教育のあり方を探究しようとする意欲、学校教育の教員への意欲と、認識や洞察の深さなどについて総合的に採点・評価する。
学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 ICT教育コース	情報技術やICT教育に関する理解と関心及び思考力・表現力、教職に就く強い意欲をみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する知識や理解力、論理性や表現力をみるとともに、情報技術やICT教育に対する意欲などを総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）及び国語教育に関する理解と認識及び思考力、表現力、判断力をみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する理解力、思考力、応答の適確さ、応用力をみるとともに、国語教育及び教職に対する適性について総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	理科及び理科教育に関する理解と認識及び思考力、表現力、判断力を総合的にみる。観察・実験の内容を含む。将来、小学校、中学校・高等学校の教員となるのにふさわしい資質をみる内容を問う。	面接（簡単な観察・実験の内容を含む）をとおして、理解力、思考力、表現力をみるとともに、小学校、中学校、高等学校の理科教育及び教職への意欲などについて総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	家庭科に関する理解と関心及び思考力、表現力をみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する理解力、思考力、的確な応答について総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	特別支援教育に関する理解と認識及び思考力、表現力をみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する理解力、思考力、表現力をみるとともに、特別支援教育及び教職への意欲等について総合的に評価する。
学校教育教員養成課程 小学校教育（夜間）5年 専攻	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる内容を問う。	面接をとおして、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価する。
養護教諭養成課程	養護への関心ならびに健康問題に関する理解及び思考力、表現力、応用力を総合的にみる内容を問う。	面接をとおして、質問に対する理解力、思考力、応答の的確さ、応用力をみるとともに、養護及び教職への意欲等について総合的に採点・評価する。

後期日程



## (7) 実技検査

### (7) - 1 実技検査の実施内容及び留意事項

教員養成課程

#### 【前期日程】

課程・専攻等	実施内容及び留意事項
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	<p>次の I, II の検査を実施する。</p> <p>I. 専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト</p> <p>下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。</p> <p>1) 陸上競技</p> <p>下記の種目の中から1種目を選択し、試合に準じた試技または種目に関連した試技を行う。</p> <p>天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。</p> <p>男子：100m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>女子：100m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>2) バスケットボール</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 各種シュート (ランニングシュート, ジャンプシュート)</li><li>2. 2対1又は3対2</li><li>3. 速攻</li><li>4. ゲーム</li></ol> <p>3) サッカー</p> <p>フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。</p> <p>&lt;フィールドプレーヤー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 短距離走</li><li>2. 各種シュート</li><li>3. ゲーム</li></ol> <p>&lt;ゴールキーパー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. ゴールキーピング(キャッチング, ポジショニング, セービング) (フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。)</li><li>2. キックの技能</li></ol> <p>4) ラグビーフットボール</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. グリッド (ムーブ・ザ・ボール)</li><li>2. ヒット (コンタクト)</li><li>3. タックル</li><li>4. パス</li><li>5. タッチフット</li></ol> <p>5) バレーボール</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 最高到達点</li><li>2. 対人パス (オーバーハンドパス, アンダーハンドパス)</li><li>3. 対人レシーブ</li><li>4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ (選択)</li><li>5. ゲーム</li></ol> <p>6) ハンドボール</p> <p>コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。</p> <p>&lt;コートプレーヤー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. シュート</li><li>2. 1対1の攻撃</li><li>3. ゲーム (3対3)</li><li>4. 遠投</li></ol>

(教員養成課程・前期日程 次頁へ続く)

- <ゴールキーパー>
1. シュートセーブ
  2. ゲーム (3対3)
  3. 遠投
- 7) 卓球  
ゲーム (シングルス)
- 8) 硬式テニス  
ゲーム (シングルス)  
雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。
- 9) ソフトテニス  
ゲーム (ダブルス)  
雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。
- 10) 硬式野球
1. バッティング
  2. 走塁 (ベースランニング)
  3. 3-1. 野手 又は 3-2. 投手 を選択して検査を行う。  
3-1. 野手 (各自のポジションでの守備)  
3-2. 投手 (ピッチング)  
雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。
- 11) バドミントン  
ゲーム (シングルス)
- 12) 体操競技  
男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。  
女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。
- 13) ダンス
1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。
  2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。
  3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。
- 14) 柔 道
1. 受身
  2. 立技
  3. 寝技
  4. 乱取
- 15) 剣 道
1. 切り返し
  2. 応じ技
  3. 互角稽古・試合稽古
- 16) 水泳競技 (競泳)
- 下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。  
50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー

II. 選択実技検査：種目別運動技能に関するテスト

下記の表を参考にしてA～Jの中から出願時に1種目選択（ただし、JはJ1又はJ2から1種目を選択）すること。出願後の変更は認めない。なお、「○」は選択出来る種目、「×」は選択出来ない種目である。

専門実技検査・選択実技検査組み合わせ一覧

II 選択実技検査		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
		陸上競技	バスケットボール	サッカー	バレーボール	ソフトボール	バドミントン	器械運動	柔道	剣道	体づくり	1 ラジオ体操及びみんなの体操
I 専門実技検査												
1	陸上競技	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	バスケットボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	サッカー	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
4	ラグビーフットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	バレーボール	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
6	ハンドボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	硬式テニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
9	ソフトテニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
10	硬式野球	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
11	バドミントン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12	体操競技	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
13	ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	柔道	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
15	剣道	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
16	水泳競技（競泳）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

学校教育教員養成課程  
教科教育専攻  
保健体育コース

A 陸上競技

以下の走、投てきについて試技を行い、記録を測定する。

1. 50mハードル走
2. 槍投げ（ジャベリック）

B バスケットボール

1. 各種シュート（ランニングシュート、ジャンプシュート）
2. ドリブル
3. ゲーム

C サッカー

1. ボールコントロール（キックを含む）
2. 各種シュート
3. ゲーム

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	<p>D バレーボール</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. パス (オーバーハンドパス, アンダーハンドパス)</li><li>2. 対人レシーブ</li><li>3. ラリー (1人で3段攻撃を行う)</li></ol> <p>E ソフトボール</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. キャッチボール (全員)</li><li>2. 遠投 (全員)</li><li>3. バッティング又はピッチング (選択)</li></ol> <p>F バドミントン</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. シャトルのピックアップ</li><li>2. 各種ショット</li></ol> <p>G 器械運動</p> <p>マット運動について, 当日指定された技を実施する。</p> <p>H 柔 道</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 受身</li><li>2. 立技</li><li>3. 寝技</li></ol> <p>I 剣 道</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 基本動作 (素振り)</li><li>2. 基本打突</li><li>3. 基本となる技</li></ol> <p>(注) 小手胴垂のみ着装: 剣道具は持参もしくは貸出し可能</p> <p>J 体づくり (J 1, J 2の中から1種目を選択)</p> <p>J 1 ラジオ体操及びみんなの体操: ラジオ体操第一, 第二及びみんなの体操の中から当日指定された体操を行う。</p> <p>J 2 メディシンボール横投げ: 男女とも1.0kgのゴム製ボールを用い, 決められたところから両手で横投げする。</p>						
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	<p>次の I ~ III の検査を実施する。</p> <p>I. 歌 曲</p> <p>下記の2曲から任意の1曲を歌う。</p> <table border="0"><tr><td>1) Caro mio ben</td><td>G. Giordani</td><td>(F, Es, D, C-Dur)</td></tr><tr><td>2) Sogno</td><td>F. P. Tosti</td><td>(As, B-Dur)</td></tr></table> <p>(注) 1. 歌詞は, 原語により暗譜で歌うこと。 2. <u>上記以外の調で歌う場合は, 移調した伴奏用楽譜 (正確, 明瞭に記譜し, 歌唱旋律及び歌詞を記入したもの) に志願者氏名を明記し, 出願確認票とともに提出すること。</u> 3. 伴奏者は本学で配置する。</p> <p>II. ピアノ</p> <p>次の1), 2)からそれぞれ1曲ずつ, 計2曲を演奏する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 古典派のソナタから任意の一つの楽章 (ただし緩徐楽章は除く)</li><li>2) ロマン派又は近現代の曲 (ただし出版されている作品であること。邦人作品を含む。)</li></ol> <p>(注) 1. 演奏は暗譜で行い, 原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。 2. <u>選んだ2曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u></p> <p>III. 楽 典 (解答時間 60分)</p> <p>高等学校の教科書 音楽 I 程度の内容</p>	1) Caro mio ben	G. Giordani	(F, Es, D, C-Dur)	2) Sogno	F. P. Tosti	(As, B-Dur)
1) Caro mio ben	G. Giordani	(F, Es, D, C-Dur)					
2) Sogno	F. P. Tosti	(As, B-Dur)					

学校教育教員養成課程  
教科教育専攻  
美術・書道教育コース

〈美術実技の選択者〉

鉛筆による静物デッサン

- (注) 1 鉛筆, 消しゴム (ねり消しゴムを含む), 羽根ボウキは使用可。(各自持参すること) それ以外の道具は使用不可とする。  
2 カルトン, 画用紙, クリップは本学で準備する。  
3 鉛筆の硬度は問わない。

〈書道実技の選択者〉

次の検査を実施する。

- 1) 臨書 (半紙)  
①楷書「九成宮醜泉銘」 ②行書「集字聖教序」 ③草書「書譜」  
④仮名「高野切第三種」
- 2) 筆記テスト (書道Ⅰ, 書道Ⅱで扱う専門的知識を問う。)  
(注) 1 硯, 墨, 筆 (大・小), 水差し, 無地の下敷き, 文鎮, 筆記用具及び新聞紙は各自持参すること。  
2 半紙は本学で準備する。

[注] 実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおり。  
美術実技を選択した者から12人程度, 書道実技を選択した者から5人程度。

## 【後期日程】

課程・専攻等	実施内容及び留意事項
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	<p>次の検査を実施する。</p> <p>専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト</p> <p>下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。</p> <p>1) 陸上競技</p> <p>下記の種目の中から1種目を選択し、試合に準じた試技または種目に関連した試技を行う。</p> <p>天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。</p> <p>男子：100m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>女子：100m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>2) バスケットボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種シュート（ランニングシュート, ジャンプシュート）</li> <li>2. 2対1又は3対2</li> <li>3. 速攻</li> <li>4. ゲーム</li> </ol> <p>3) サッカー</p> <p>フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。</p> <p>&lt;フィールドプレーヤー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 短距離走</li> <li>2. 各種シュート</li> <li>3. ゲーム</li> </ol> <p>&lt;ゴールキーパー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ゴールキーピング（キャッチング, ポジショニング, セービング） （フィールドプレーヤーの2. 3. のテストでゴールマウスに入って行う。）</li> <li>2. キックの技能</li> </ol> <p>4) ラグビーフットボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール）</li> <li>2. ヒット（コンタクト）</li> <li>3. タックル</li> <li>4. パス</li> <li>5. タッチフット</li> </ol> <p>5) バレーボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 最高到達点</li> <li>2. 対人パス（オーバーハンドパス, アンダーハンドパス）</li> <li>3. 対人レシーブ</li> <li>4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択）</li> <li>5. ゲーム</li> </ol> <p>6) ハンドボール</p> <p>コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。</p> <p>&lt;コートプレーヤー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. シュート</li> <li>2. 1対1の攻撃</li> <li>3. ゲーム（3対3）</li> <li>4. 遠投</li> </ol> <p>&lt;ゴールキーパー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. シュートセーブ</li> <li>2. ゲーム（3対3）</li> <li>3. 遠投</li> </ol>



学校教育教員養成課程  
教科教育専攻  
保健体育コース

- 7) 卓球  
ゲーム (シングルス)
- 8) 硬式テニス  
ゲーム (シングルス)  
雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。
- 9) ソフトテニス  
ゲーム (ダブルス)  
雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。
- 10) 硬式野球
  1. バッティング
  2. 走塁 (ベースランニング)
  3. 3-1. 野手 又は 3-2. 投手 を選択して検査を行う。  
3-1. 野手 (各自のポジションでの守備)  
3-2. 投手 (ピッチング)  
雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。
- 11) バドミントン  
ゲーム (シングルス)
- 12) 体操競技  
男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。  
女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。
- 13) ダンス
  1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。
  2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。
  3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。
- 14) 柔 道
  1. 受身
  2. 立技
  3. 寝技
  4. 乱取
- 15) 剣 道
  1. 切り返し
  2. 応じ技
  3. 互角稽古・試合稽古
- 16) 水泳競技 (競泳)  
下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。  
50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー

学校教育教員養成課程  
教科教育専攻  
美術・書道教育コース

＜美術実技の選択者＞

次の検査を実施する。

図版などで、美術作品や児童生徒作品などを鑑賞し、そこから感じたこと・読み取ったことなどを800字以内で記述する。

(注) 筆記用具は持参すること。作品又は作品図版，その他解答に必要なものは本学で用意する。

＜書道実技の選択者＞

次の検査を実施する。

1) 臨書(半紙)

- ①楷書「九成宮醴泉銘」      ②行書「集字聖教序」      ③草書「書譜」  
④仮名「高野切第三種」

2) 筆記テスト(書道Ⅰ，書道Ⅱで扱う専門的知識を問う。)

(注) 1 硯，墨，筆(大・小)，水差し，無地の下敷き，文鎮，筆記用具及び新聞紙は各自持参すること。

2 半紙は本学で準備する。

[注] 実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおり。  
美術実技を選択した者から3人程度，書道実技を選択した者から2人程度。

【前期日程】

専攻・コース	実施内容及び留意事項
<p>教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース</p>	<p>次のⅠ、Ⅱの検査を実施する。</p> <p>Ⅰ. 専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト</p> <p>下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。</p> <p>1) 陸上競技</p> <p>下記の種目の中から1種目を選択し、試合に準じた試技または種目に関連した試技を行う。</p> <p>天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。</p> <p>男子：100m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>女子：100m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>2) バスケットボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種シュート（ランニングシュート, ジャンプシュート）</li> <li>2. 2対1又は3対2</li> <li>3. 速攻</li> <li>4. ゲーム</li> </ol> <p>3) サッカー</p> <p>フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。</p> <p>&lt;フィールドプレーヤー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 短距離走</li> <li>2. 各種シュート</li> <li>3. ゲーム</li> </ol> <p>&lt;ゴールキーパー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ゴールキーピング（キャッチング, ポジショニング, セービング） （フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。）</li> <li>2. キックの技能</li> </ol> <p>4) ラグビーフットボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール）</li> <li>2. ヒット（コンタクト）</li> <li>3. タックル</li> <li>4. パス</li> <li>5. タッチフット</li> </ol> <p>5) バレーボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 最高到達点</li> <li>2. 対人パス（オーバーハンドパス, アンダーハンドパス）</li> <li>3. 対人レシーブ</li> <li>4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択）</li> <li>5. ゲーム</li> </ol> <p>6) ハンドボール</p> <p>コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。</p> <p>&lt;コートプレーヤー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. シュート</li> <li>2. 1対1の攻撃</li> <li>3. ゲーム（3対3）</li> <li>4. 遠投</li> </ol>

（教育協働学科・前期日程 次頁へ続く）

- <ゴールキーパー>
1. シュートセーブ
  2. ゲーム (3対3)
  3. 遠投
- 7) 卓球  
ゲーム (シングルス)
- 8) 硬式テニス  
ゲーム (シングルス)
- 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。
- 9) ソフトテニス  
ゲーム (ダブルス)
- 雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。
- 10) 硬式野球
1. バッティング
  2. 走塁 (ベースランニング)
  3. 3-1. 野手 又は 3-2. 投手 を選択して検査を行う。  
3-1. 野手 (各自のポジションでの守備)  
3-2. 投手 (ピッチング)  
雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。
- 11) バドミントン  
ゲーム (シングルス)
- 12) 体操競技  
男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。  
女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。
- 13) ダンス
1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。
  2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。
  3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。
- 14) 柔 道
1. 受身
  2. 立技
  3. 寝技
  4. 乱取
- 15) 剣 道
1. 切り返し
  2. 応じ技
  3. 互角稽古・試合稽古
- 16) 水泳競技 (競泳)
- 下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。  
50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー

II. 選択実技検査：種目別運動技能に関するテスト

下記の表を参考にしてA～Jの中から出願時に1種目選択(但しJはJ 1又はJ 2から1種目を選択)すること。出願後の変更は認めない。なお、「○」は選択できる種目、「×」は選択できない種目である。

専門実技検査・選択実技検査組み合わせ一覧

II 選択実技検査		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
		陸上競技	バスケットボール	サッカー	バレーボール	ソフトボール	バドミントン	器械運動	柔道	剣道	体づくり	1 ラジオ体操及びみんなの体操
I 専門実技検査	1	陸上競技	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	バスケットボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	サッカー	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	4	ラグビーフットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	バレーボール	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	6	ハンドボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	硬式テニス	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	9	ソフトテニス	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	10	硬式野球	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	11	バドミントン	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	12	体操競技	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	13	ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	柔道	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	15	剣道	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	16	水泳競技(競泳)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

教育コミュニティ支援専攻  
スポーツ健康コース

A 陸上競技

以下の走、投てきについて試技を行い、記録を測定する。

1. 50mハードル走
2. 槍投げ(ジャベリック)

B バスケットボール

1. 各種シュート(ランニングシュート, ジャンプシュート)
2. ドリブル
3. ゲーム

C サッカー

1. ボールコントロール(キックを含む)
2. 各種シュート
3. ゲーム

D バレーボール

1. パス(オーバーハンドパス, アンダーハンドパス)
2. 対人レシーブ
3. ラリー(1人で3段攻撃を行う)

教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	<p>E ソフトボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャッチボール (全員)</li> <li>2. 遠投 (全員)</li> <li>3. バッティング又はピッチング (選択)</li> </ol> <p>F バドミントン</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. シャトルのピックアップ</li> <li>2. 各種ショット</li> </ol> <p>G 器械運動</p> <p>マット運動について、当日指定された技を実施する。</p> <p>H 柔道</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 受身</li> <li>2. 立技</li> <li>3. 寝技</li> </ol> <p>I 剣道</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本動作 (素振り)</li> <li>2. 基本打突</li> <li>3. 基本となる技</li> </ol> <p>(注) 小手胴垂のみ着装：剣道具は持参もしくは貸出し可能</p> <p>J 体づくり (J 1, J 2の中から1種目を選択)</p> <p>J 1 ラジオ体操及びみんなの体操：ラジオ体操第一、第二及びみんなの体操の中から当日指定された体操を行う。</p> <p>J 2 メディシンボール横投げ：男女とも1.0kgのゴム製ボールを用い、決められたところから両手で横投げする。</p>
---------------------------	---

教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	<p><b>&lt;音楽実技選択者&gt;</b></p> <p><b>【専 門】</b> 志望専門別に受験すること。</p> <p style="text-align: center;">志望専門別検査科目表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検査科目</th> <th rowspan="2">志望専門</th> <th rowspan="2">作 曲</th> <th rowspan="2">声 楽</th> <th colspan="2">器 楽</th> </tr> <tr> <th>ピアノ</th> <th>管・打楽器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作 曲</td> <td></td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>声 楽</td> <td></td> <td></td> <td>B</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピ ア ノ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管・打楽器</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>聴 音</td> <td></td> <td>E</td> <td>E</td> <td>E</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>ピ ア ノ</td> <td></td> <td>F</td> <td>F</td> <td>(F)</td> <td>F</td> </tr> <tr> <td>楽 典</td> <td></td> <td>G</td> <td>G</td> <td>G</td> <td>G</td> </tr> </tbody> </table> <p>A 作 曲</p> <p>ア 与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。(制作時間1時間30分)</p> <p>イ 与えられたテーマ又はモチーフに基づいて、ピアノ曲を作る。(制作時間2時間)</p> <p>(注) ア、イともに試験中の楽器の使用は認めない。</p> <p>B 声 楽</p> <p>ア 課題曲</p> <p>次の10曲から任意の2曲を選び、その中から当日指定された1曲を暗譜で歌う。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1) Star vicino</td> <td style="width: 50%;">S. Rosa</td> </tr> <tr> <td>2) Sento nel core</td> <td>A. Scarlatti</td> </tr> <tr> <td>3) Son tutta duolo</td> <td>A. Scarlatti</td> </tr> <tr> <td>4) Caro laccio</td> <td>F. Gasparini</td> </tr> <tr> <td>5) Lasciar d'amarti</td> <td>F. Gasparini</td> </tr> <tr> <td>6) Sebben, crudele</td> <td>A. Caldara</td> </tr> <tr> <td>7) Se tu m'ami</td> <td>G. B. Pergolesi</td> </tr> <tr> <td>8) An die Musik</td> <td>F. P. Schubert</td> </tr> <tr> <td>9) Die Lotosblume</td> <td>R. A. Schumann</td> </tr> <tr> <td>10) Wiegenlied</td> <td>J. Brahms</td> </tr> </table>	検査科目	志望専門	作 曲	声 楽	器 楽		ピアノ	管・打楽器	作 曲		A				声 楽			B			ピ ア ノ				C		管・打楽器					D	聴 音		E	E	E	E	ピ ア ノ		F	F	(F)	F	楽 典		G	G	G	G	1) Star vicino	S. Rosa	2) Sento nel core	A. Scarlatti	3) Son tutta duolo	A. Scarlatti	4) Caro laccio	F. Gasparini	5) Lasciar d'amarti	F. Gasparini	6) Sebben, crudele	A. Caldara	7) Se tu m'ami	G. B. Pergolesi	8) An die Musik	F. P. Schubert	9) Die Lotosblume	R. A. Schumann	10) Wiegenlied	J. Brahms
検査科目	志望専門					作 曲	声 楽	器 楽																																																															
		ピアノ	管・打楽器																																																																				
作 曲		A																																																																					
声 楽			B																																																																				
ピ ア ノ				C																																																																			
管・打楽器					D																																																																		
聴 音		E	E	E	E																																																																		
ピ ア ノ		F	F	(F)	F																																																																		
楽 典		G	G	G	G																																																																		
1) Star vicino	S. Rosa																																																																						
2) Sento nel core	A. Scarlatti																																																																						
3) Son tutta duolo	A. Scarlatti																																																																						
4) Caro laccio	F. Gasparini																																																																						
5) Lasciar d'amarti	F. Gasparini																																																																						
6) Sebben, crudele	A. Caldara																																																																						
7) Se tu m'ami	G. B. Pergolesi																																																																						
8) An die Musik	F. P. Schubert																																																																						
9) Die Lotosblume	R. A. Schumann																																																																						
10) Wiegenlied	J. Brahms																																																																						



イ 自由曲

課題曲1)～10) 以外で、4分以内に演奏できる任意の1曲を暗譜で歌う。

- (注) 1 歌詞は原語で歌うこと。  
2 オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。  
3 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。  
4 課題曲・自由曲ともに伴奏用楽譜(歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの)を提出すること。ただし、1ページの大きさはB5判(縦257mm×横182mm)とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。  
5 伴奏者は本学で配置する。

C ピアノ

ア、イの順に暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。使用する楽譜の版は指定しない。

ア L.v. Beethoven: ピアノソナタより任意の1曲を選択し、第1楽章を演奏すること。ただし、Op. 49-1, Op. 49-2, Op. 79を除く。

また、Op. 27-1, Op. 101, Op. 109を選択した場合は、第1, 2楽章を演奏すること。Op. 27-2を選択した場合は第3楽章を演奏すること。

イ 自由曲 1曲

(注) イ 自由曲の作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。

D 管・打楽器

楽器別により、それぞれ指定(ア、イ、ウ)されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。また、楽譜について指定のあるものは、その版を用いること。

a フルート

ア 長調の音階及び半音階(調及びアーティキュレーションは当日指定)

イ A. B. Furstenau: BOUQUET DES TONS Op. 125 (Alphonse Leduc版) より No. 5

K. J. Andersen: 24 studies Op. 21 (Schirmer版) より No. 4, 10

以上の3曲の中から当日指定

ウ W. A. Mozart: Flute Concerto No. 1 G-dur K. 313, No. 2 D-dur K. 314の中から任意の1曲の第1楽章(カデンツァは省略)

b オーボエ

ア フルートのアに同じ。

イ J. H. Luft: 24 Etüden より No. 4, 15 の中から当日指定

ウ J. Haydn: Oboe Konzert C-dur (Breitkopf版) 第1楽章

c クラリネット

ア フルートのアに同じ。

イ C. Rose: 32 Etudes (Alphonse Leduc版) より任意の1曲

ウ C. M. Weber: Concertino Es-dur Op. 26

d ファゴット

ア フルートのアに同じ。

イ J. Weissenborn: Fagott Studien Op. 8 Heft II より No. 2, 3, 10 の中から当日指定

ウ G. P. Telemann: SONATA in f for Bassoon & Continuo より 第1楽章, 第2楽章

e サクソフォーン

ア フルートのアに同じ。

イ W. Ferling: 48 Etudes pour tous les saxophone (Alphonse Leduc版) No. 1～24 より任意の奇数番号1曲と偶数番号1曲の計2曲

ウ A. Grazounov: Concerto en mi bemol (Alphonse Leduc版) 冒頭から練習番号第16番まで

f トランペット

ア 次の譜例により、長調の音階 2 オクターブ及び分散和音(調は当日指定)



イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trumpet  
No. 1~34 の中から当日指定

ウ 下記 1) , 2) , 3) のいずれか 1 曲を選択。

1) G. ALARY : MORCEAU DE CONCOURS (ALPHONSE LEDUC版)

2) P. GAUBERT : CANTABILE ET SCHERZETTO (ALPHONSE LEDUC版)

3) G. HÜE : 1<sup>er</sup> SOLO DE CORNET A PISTONS (ALPHONSE LEDUC版)

g ホルン

ア トランペットのAに同じ。

イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for French Horn  
No. 8, 12, 13, 15, 16, 19, 20, 21, 22, 23 の中から当日指定

ウ W. A. Mozart : Horn Concerto No. 3 Es-dur K. 447 第 1 楽章 (カデンツァは省略)

h トロンボーン

ア トランペットのAに同じ。

イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone  
No. 7, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 21, 25, 27 の中から当日指定

ウ J. E. Galliard : Six Sonatas No. 1 (International版)

i バス・トロンボーン

ア トランペットのAに同じ。

イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone  
No. 3, 5, 7, 8, 11, 12, 18, 19, 20, 21 の中から当日指定  
(ただし No. 7, 8, 12は 1 オクターブ下で演奏すること)

ウ E. Sachse : Konzert F-dur für Posaune und Klavier (Zimmermann版)

j ユーフォニアム

ア トランペットのAに同じ。

イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone  
No. 4, 5, 7, 10, 14, 15, 19, 27, 28, 32 の中から当日指定

ウ J. B. Arban : Variations on a Song "Vois-tu la neige qui brille"  
(The beautiful Show)

k テューバ

ア トランペットのAに同じ。

イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for BB flat TUBA (ROBERT KING MUSIC  
版) より No. 7, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 21, 25, 27 の中から当日指定

ウ J. S. Bach-W. Bell 編曲 : Air and Bourrée (Carl Fischer版)

<p>教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】</p>	<p>1 打楽器</p> <p>ア 小太鼓の基本奏法 1つ打ち, 2つ打ち, 5つ打ち (緩→急→緩 等, 当日指定), ロール (&lt;, &gt;, &lt; &gt; 等, 当日指定)</p> <p>イ Anthony J.Cirone : Portraits in Rhythm 50 Studies for Snare Drum より No. 3, 13の中から当日指定</p> <p>ウ Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone Marimba Vibraphone (Alfred版) より Bach's Violin Concerto in A minor Adapted for Xylophone by M. Goldenberg Allegro moderato (94~96頁) (注) ウについては, マリンバで演奏すること。 マリンバ (5オクターブ半), 小太鼓, スタンド, パチ置きは貸出し可能</p> <p><b>【音楽に関する基礎能力の検査】</b> 下記については全員受験すること。</p> <p>E 聴 音</p> <p>a 旋律聴音 8小節程度の単旋律を書き取る。</p> <p>b 和声聴音 8小節程度の密集四声体による和声を書き取る。 (調の範囲は, a・bいずれもシャープ又はフラットが二つまで)</p> <p>F ピアノ</p> <p>作曲, 声楽及び管・打楽器を専門とする者は, 下記の曲を演奏する。 J. Haydn, W. A. Mozart, L. v. Beethoven : Sonatenより任意の一つの速い楽章。 ただし, ピアノを専門とする者は, Cのアをもってこれに代える。 (注) 1 暗譜で演奏し, 繰り返しは省略すること。 2 <u>作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u></p> <p>G 楽 典 (解答時間50分)</p>
<p>教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【美術分野】</p>	<p><b>&lt;美術実技選択者&gt;</b> 次の検査を実施する。 鉛筆による卓上モチーフの描写</p> <p>(注) 1 鉛筆, 消しゴム (ねり消しゴムを含む), 羽根ボウキは使用可 (各自持参すること)。それ以外の道具は使用不可とする。 2 カルトン, カルトン用クリップ, 画用紙, 鉛筆削り用具は本学で準備する。 3 鉛筆の硬度は問わない。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>[注] 実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおり。 音楽実技を選択した者から15人程度, 美術実技を選択した者から5人程度</p></div>

## 【後期日程】

専攻・コース	実施内容及び留意事項
教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	<p>次の検査を実施する。</p> <p>専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト</p> <p>下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。</p> <p>1) 陸上競技</p> <p>下記の種目の中から1種目を選択し、試合に準じた試技または種目に関連した試技を行う。</p> <p>天候及び種目によって、試験当日、全天候走路・ピット、土走路・ピットのどちらかで試技を行う。試技でスパイクを用いる場合は、全天候走路用スパイク・土走路用スパイクの双方を持参すること。</p> <p>男子：100m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>女子：100m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>2) バスケットボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種シュート（ランニングシュート, ジャンプシュート）</li> <li>2. 2対1又は3対2</li> <li>3. 速攻</li> <li>4. ゲーム</li> </ol> <p>3) サッカー</p> <p>フィールドプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。</p> <p>&lt;フィールドプレーヤー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 短距離走</li> <li>2. 各種シュート</li> <li>3. ゲーム</li> </ol> <p>&lt;ゴールキーパー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ゴールキーピング（キャッチング, ポジショニング, セービング） （フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入って行う。）</li> <li>2. キックの技能</li> </ol> <p>4) ラグビーフットボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール）</li> <li>2. ヒット（コンタクト）</li> <li>3. タックル</li> <li>4. パス</li> <li>5. タッチフット</li> </ol> <p>5) バレーボール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 最高到達点</li> <li>2. 対人パス（オーバーハンドパス, アンダーハンドパス）</li> <li>3. 対人レシーブ</li> <li>4. スパイク又はトス又はサーブレシーブ（選択）</li> <li>5. ゲーム</li> </ol> <p>6) ハンドボール</p> <p>コートプレーヤー又はゴールキーパーを選択して検査を行う。</p> <p>&lt;コートプレーヤー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. シュート</li> <li>2. 1対1の攻撃</li> <li>3. ゲーム（3対3）</li> <li>4. 遠投</li> </ol> <p>&lt;ゴールキーパー&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. シュートセーブ</li> <li>2. ゲーム（3対3）</li> <li>3. 遠投</li> </ol>

<p>教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース</p>	<p>7) 卓球 ゲーム (シングルス)</p> <p>8) 硬式テニス ゲーム (シングルス)</p> <p>雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。</p> <p>9) ソフトテニス ゲーム (ダブルス)</p> <p>雨天時は体育館で、球出しからのグランドストローク、ボレー、スマッシュ、サーブなどに変更する場合がある。</p> <p>10) 硬式野球</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. バッティング</li><li>2. 走塁 (ベースランニング)</li><li>3. 3-1. 野手 又は 3-2. 投手 を選択して検査を行う。 3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) 3-2. 投手 (ピッチング)</li></ol> <p>雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。</p> <p>11) バドミントン ゲーム (シングルス)</p> <p>12) 体操競技</p> <p>男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。</p> <p>13) ダンス</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。</li><li>2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。</li><li>3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。</li></ol> <p>14) 柔 道</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 受身</li><li>2. 立技</li><li>3. 寝技</li><li>4. 乱取</li></ol> <p>15) 剣 道</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 切り返し</li><li>2. 応じ技</li><li>3. 互角稽古・試合稽古</li></ol> <p>16) 水泳競技 (競泳)</p> <p>下記の種目の中から 1 種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー</p>
-----------------------------------	--

＜音楽実技選択者＞

【専門】 志望専門別に受験すること。

志望専門別検査科目表

検査科目	志望専門 作曲	声楽	器楽	
			ピアノ	管・打楽器
作曲	A			
声楽		B		
ピアノ			C	
管・打楽器				D

A 作曲

ア 与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。(制作時間 1 時間 30 分)

イ 与えられたテーマ又はモチーフに基づいて、ピアノ曲を作る。(制作時間 2 時間)

(注) ア、イともに試験中の楽器の使用は認めない。

B 声楽

自由曲 2 曲

(注) 1 歌詞は原語とし、暗譜で歌うこと。

2 オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。

3 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。

4 伴奏用楽譜(歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの)を提出すること。ただし、1 ページの大きさは B 5 判(縦 257 mm×横 182 mm)とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。

5 伴奏者は本学で配置する。

C ピアノ

自由曲 1 曲 [ ・バッハ平均律ピアノ曲集及びショパン練習曲集を除く。  
・ソナタの場合は 1 つの速い楽章。 ]

(注) 1 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。

2 自由曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請し、出願確認票とともに提出すること。

D 管・打楽器

楽器別により、それぞれ指定(ア、イ)されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。

自由曲については、楽器名・作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。

a フルート

ア 長調の音階及び半音階(調及びアーティキュレーションは当日指定)

イ 自由曲 1 曲

b オーボエ

ア フルートのアに同じ。

イ 自由曲 1 曲

c クラリネット

ア フルートのアに同じ。


イ 自由曲 1 曲

d ファゴット

ア フルートのアに同じ。

イ 自由曲 1 曲

教育コミュニティ支援専攻  
芸術表現コース  
【音楽分野】

<p>教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】</p>	<p>e サクソフォーン ア フルートのアに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>f トランペット ア 次の譜例により、長調の音階2オクターブ及び分散和音(調は当日指定)</p> <p>M.M.♩=88 <span style="float: right;">L'istesso tempo</span></p>  <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>g ホルン ア トランペットのアに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>h トロンボーン ア トランペットのアに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>i バス・トロンボーン ア トランペットのアに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>j ユーフォニアム ア トランペットのアに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>k テューバ ア トランペットのアに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>l 打楽器 ア 小太鼓の基本奏法 1つ打ち, 2つ打ち, 5つ打ち (緩→急→緩 等, 当日指定), ロール (&lt;, &gt;, &lt; &gt; 等, 当日指定) イ 小太鼓, マリンバのいずれかを用いた自由曲 1曲 (注) マリンバ(5オクターブ半), 小太鼓, スタンド, バチ置きは貸出し可能</p>
<p>教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【美術分野】</p>	<p><b>&lt;美術実技選択者&gt;</b> 次の検査を実施する。</p> <p>鉛筆による卓上モチーフの描写</p> <p>(注) 1 鉛筆, 消しゴム(ねり消しゴムを含む), 羽根ボウキは使用可(各自持参すること)。それ以外の道具は使用不可とする。 2 カルトン, カルトン用クリップ, 画用紙, 鉛筆削り用具は本学で準備する。 3 鉛筆の硬度は問わない。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>[注] 実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおり。 音楽実技を選択した者から5人程度, 美術実技を選択した者から5人程度</p></div>



(7) - 2 実技検査の採点・評価基準

教員養成課程

課程・専攻等	実施内容	採点・評価基準	
前期日程	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	I. 専門実技検査 種目別運動技能に関するテスト  II. 選択実技検査 種目別運動技能に関するテスト	体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点・評価の対象とする。  教員養成（体育・保健体育）に必要な基礎的技術・戦術等や、種目特有の運動技能の習熟度についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	I. 歌曲 II. ピアノ III. 楽典	教員養成（音楽）に必要な基礎的技術、表現力等について検査する。 併せて、実技に必要な基礎的知識についても審査し、総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	鉛筆による静物デッサン	図工・美術教育に必要とされる基礎的な造形能力（構成・対象把握）や表現能力を総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【書道分野】	1) 臨書 2) 筆記テスト	書写・書道の教員を養成するにあたって必要な基礎的技術、表現力などについて検査する。 併せて、書写・書道について必要な基礎的知識についても審査し、総合的に評価する。
後期日程	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	専門実技検査 種目別運動技能に関するテスト	教員養成（体育・保健体育）としての体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点・評価の対象とする。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	鑑賞問題	図工・美術教育に必要とされる基礎的な鑑賞能力（観察・分析・解釈）や言語的表現能力を総合的に評価する。
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【書道分野】	1) 臨書 2) 筆記テスト	書写・書道の教員を養成するにあたって必要な基礎的技術、表現力などについて検査する。 併せて、書写・書道について必要な基礎的知識についても審査し、総合的に評価する。

専攻・コース		実施内容	採点・評価基準
前期日程	教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	I. 専門実技検査 種目別運動技能に関するテスト  II. 選択実技検査 種目別運動技能に関するテスト	体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点・評価の対象とする。  体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点・評価の対象とする。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	【専門】 A 作曲 B 声楽 C ピアノ D 管・打楽器  【音楽に関する基礎能力の検査】 E 聴音 F ピアノ G 楽典	志望専門毎に設定された検査項目により、音楽性・演奏技術・創作能力等を審査するが、併せて、音楽を志す者にとって必要な、音楽的基礎能力及び知識についても審査し、総合的に評価する。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【美術分野】	鉛筆による卓上モチーフの描写	課題に基づいてモチーフを構成し、観察し、描写する力を評価する。
後期日程	教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	専門実技検査 種目別運動技能に関するテスト	体力・技術・戦術等を総合的に捉え、種目特有の運動技能の習熟度についても採点・評価の対象とする。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	【専門】 A 作曲 B 声楽 C ピアノ D 管・打楽器	志望専門毎に設定された検査項目により、音楽性・演奏技術・創作能力等について審査し、評価する。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【美術分野】	鉛筆による卓上モチーフの描写	課題に基づいてモチーフを構成し、観察し、描写する力を評価する。

## (8) 活動報告書の内容及び採点・評価基準

### 教員養成課程

課程・専攻等	内 容	採 点 ・ 評 価 基 準
前期日程 学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価するために、高等学校の学内外における活動の内容についての報告書の提出を求める。	高等学校における学内外の活動の具体的内容とその活動に関する振り返りによって、大学入学後の学習態度（特に、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）及び教職への適性について総合的に評価する。
後期日程 学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価するために、高等学校の学内外における活動の内容についての報告書の提出を求める。	高等学校における学内外の活動の具体的内容とその活動に関する振り返りによって、大学入学後の学習態度（特に、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）及び教職への適性について総合的に評価する。

## (9) 調査書及び志望理由書の内容及び採点・評価基準

### 教員養成課程

課程・専攻等	内 容	採 点 ・ 評 価 基 準
前期日程 学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する関心・意欲・適性をみる。志望理由書については、400字程度で記載すること。	小学校、中学校の技術教育に関わる教員への意欲、技術や技術教育に関する関心・意欲・適性などを総合的に評価する。

※技術教育コース以外の専攻・コースについては、志望理由書の得点化は行わず、総合判定の資料として取り扱います。

(10) 検査日程

教員養成課程

【前期日程】

月 日	課程・専攻・コース		教科等	時 間		
2月25日(火)	幼小教育専攻	幼児教育コース	面接	10:00～		
		小学校教育コース	小論文	10:00～11:30		
	次世代教育専攻	教育探究コース	小論文	10:00～11:30		
		ICT教育コース	小論文 数 学	10:00～11:30 13:30～15:30		
	教科教育専攻	国語教育コース	国 語 面接	10:00～11:30 13:00～		
		英語教育コース	英文ライティング 面接	10:00～11:30 12:30～		
		社会科教育コース	小論文	10:00～12:00		
		数学教育コース	理 科 数 学	10:00～11:30 13:30～15:30		
		理科教育コース	理 科	10:00～11:30		
		技術教育コース	小論文 面接	10:00～11:30 13:00～		
		家政教育コース	小論文	10:00～12:00		
		保健体育コース	実 技	10:00～		
		音楽教育コース	実 技	10:00～		
		美術・書道教育コース (美術実技の選択者)	実 技 面接	10:00～13:00 14:30～		
		美術・書道教育コース (書道実技の選択者)	実 技 面接	10:00～12:00 13:30～		
		特別支援教育専攻	小論文	10:00～12:00		
		小学校教育(夜間)5年専攻	小論文	10:00～11:30		
	養護教諭養成課程		小論文	10:00～12:00		
	2月26日(水)	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	保健体育コース	実 技	10:00～

## 【後期日程】

月 日	課程・専攻・コース		教科等	時 間
3月12日(水)	次世代教育専攻	教育探究コース	面接	10:00～
		ICT教育コース	数 学 面接	10:00～12:00 13:30～
	教科教育専攻	国語教育コース	小論文 面接	10:00～11:30 13:00～
		数学教育コース	数 学	10:00～12:00
		理科教育コース	面接	10:00～
		家政教育コース	面接	10:00～
		保健体育コース	実 技	10:00～
		美術・書道教育コース (美術実技の選択者)	実 技	10:00～
		美術・書道教育コース (書道実技の選択者)	実 技	10:00～
		特別支援教育専攻	小論文 面接	10:00～11:30 13:00～
	小学校教育(夜間)5年専攻	面接	10:00～	
	養護教諭養成課程		面接	10:00～

- (注) 1 検査時間に変更のある場合は、受験票発送時に「受験者注意事項」により通知します。  
 2 実技検査時間の詳細については、受験票発送時に通知します。  
 なお、実技検査の中には、2日間にわたって実施される課程・専攻等があるので注意してください。

【前期日程】

月 日	専攻・コース		教科等	時 間
2月25日(火)	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	数 学	13:30～15:30
		環境安全科学コース	理 科	10:00～11:30
	教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	小論文	10:00～12:00
		スポーツ健康コース	実 技	10:00～
		芸術表現コース (音楽実技の選択者)	実 技	10:00～
		芸術表現コース (美術実技の選択者)	実 技	10:00～13:00
	グローバル教育専攻	日本語教育コース	小論文	10:00～12:00
		国際協働英語コース	英 語	10:00～12:00
2月26日(水)	教育コミュニティ支援専攻	スポーツ健康コース	実 技	10:00～
		芸術表現コース (音楽実技の選択者)	実 技	10:00～

【後期日程】

月 日	専攻・コース		教科等	時 間
3月12日(水)	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	数 学	10:00～12:00
		環境安全科学コース	小論文	10:00～11:30
	教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	小論文	10:00～11:30
		スポーツ健康コース	実 技	10:00～
		芸術表現コース (音楽実技の選択者)	実 技	10:00～
		芸術表現コース (美術実技の選択者)	実 技	10:00～13:00

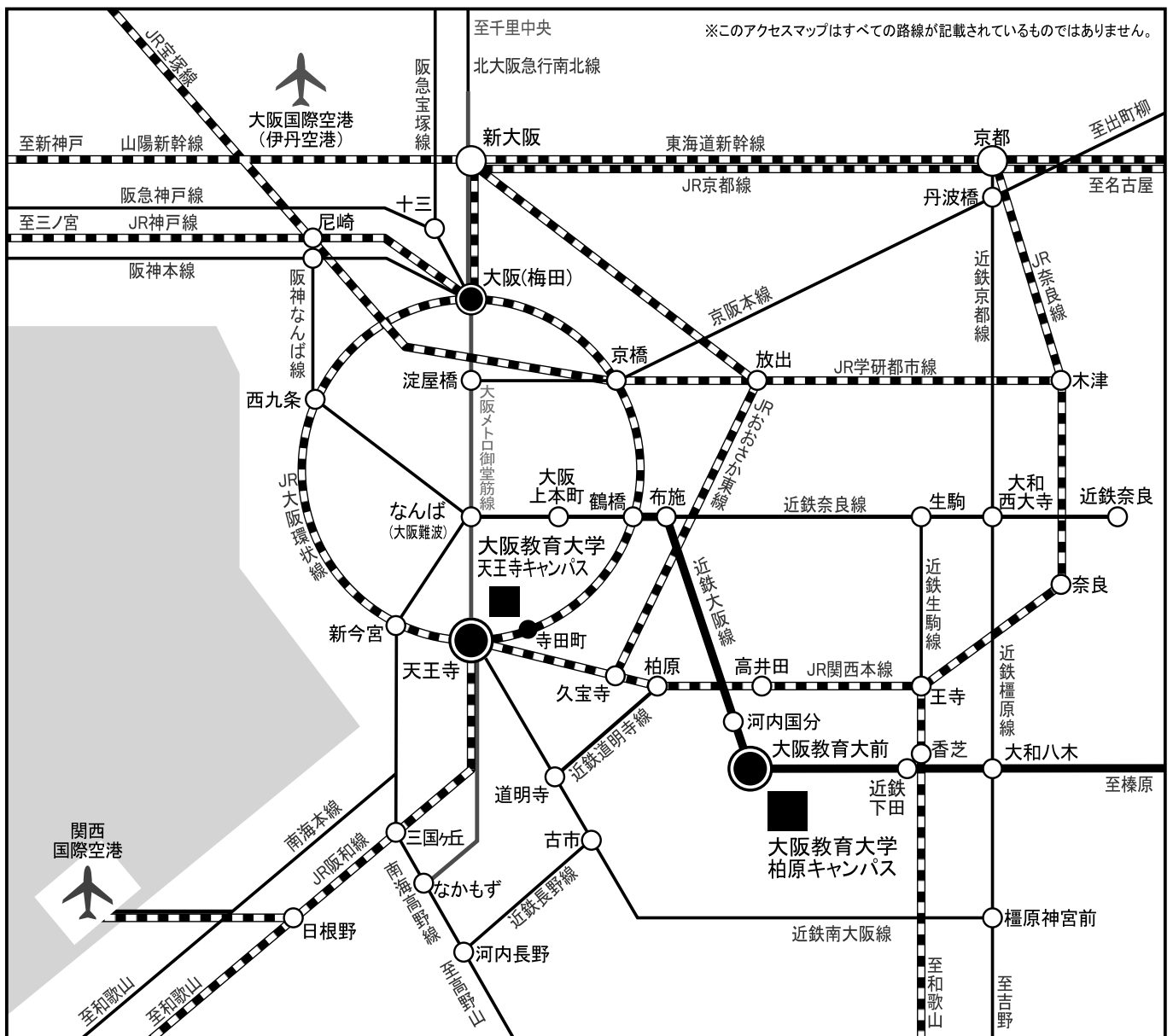
- (注) 1 検査時間に変更のある場合は、受験票発送時に「受験者注意事項」により通知します。  
 2 実技検査時間の詳細については、受験票発送時に通知します。  
 なお、実技検査の中には、2日間にわたって実施される専攻・コースがあるので注意してください。

## (11) 入学試験場

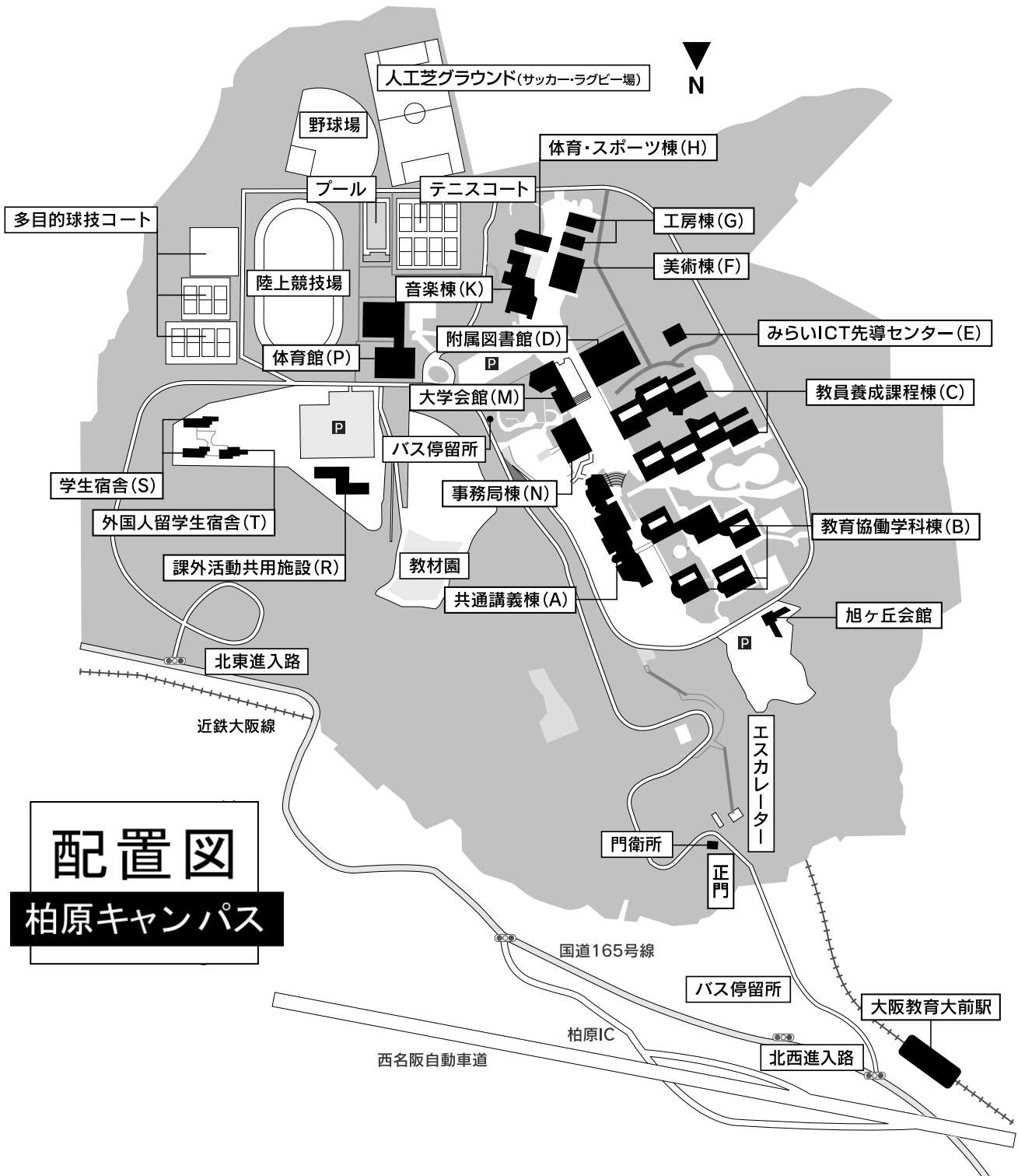
試験場	所在地
柏原キャンパス試験場	大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 近鉄大阪線「大阪教育大前駅」下車 南東へ約1km ※エスカレーター（上り専用3基乗り継ぎ），途中階段あり

- (注) 1 受験者数により，上記以外に試験場を設けることがあります。  
(試験場は受験票に記載します。)
- 2 **受験票は令和7年2月14日（金）発送予定です。**
- 3 受験者は，**受験票に記載された試験場以外では受験できないので，注意してください。**

### 入学試験場所在地略図

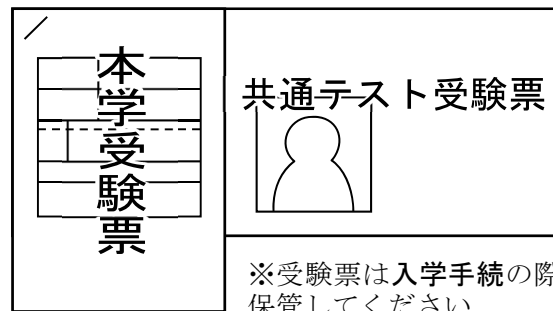






## (12) 受験上の注意

- 1 試験室等は本学の受験票発送時に通知します。(令和7年2月14日(金)発送予定)  
なお、本学の受験票が届きましたら、専攻・コース名等記載事項を確認し、裏面の「受験上の注意事項」及び同封の「受験者注意事項」等をよく読んでください。送付後に災害等により不測の事態が発生した場合や連絡事項があれば、大学ウェブページ (<https://osaka-kyoiku.ac.jp/>) に掲載します。
- 2 交通手段を確認し、可能であれば事前に試験場の下見をしておいてください。ただし、試験室内の下見はできません。
- 3 試験当日は、**自動車**(単車等を含む。)での入構を禁止します。なお、試験場正門付近は大変混雑するため、大学が特別な事情で入構を許可した付添者以外、**保護者等の付き添いは、近鉄大阪線「大阪教育大前駅」までとします。**
- 4 試験当日は、**本学の受験票を大学入学共通テストの受験票の左上部に重ねてホッチキスで止め、必ず持参してください。**(下図参照)  
万一、受験票を忘失した場合は、試験場入構の際に届け出て、仮受験票の交付を受けてください。



- 5 試験当日は試験開始時刻の30分前までに試験場に到着してください。ただし、開門時間(8時30分の予定)までは試験場に入構できません。  
万一、試験開始時刻に遅れたときは、開始時刻後30分以内の遅刻に限り受験を認めますので、監督者の指示に従ってください。  
なお、試験時間や集合時間(面接及び実技検査のみ)は課程・専攻・コース等によって異なりますので、56～58頁で確認してください。
- 6 試験室で使用できるものは、原則として筆記用具(黒鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る。))、鉛筆キャップ、定規(目盛り及びメーカー名以外は記載のないものに限る。)、コンパス、消しゴム、鉛筆削り(電動式は除く。)、時計(計時機能だけのもので、秒針音のしないものに限る。)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)、目薬のみとします。これら以外のものを特に使用したい者は事前に大学の許可を得てください。ただし、実技試験においては、実技検査の実施内容及び留意事項(34～52頁参照)で指定されている場合もあるので注意してください。  
なお、携帯電話等でアラームの設定をしている場合は、試験室に入る前に解除して電源を切り、かばん等に入れておいてください。また、携帯電話等を時計代わりに使用することも認めません。
- 7 監督者の指示が聞き取れないことがあるので、耳せんの使用は認めません。
- 8 英文字や地図等がプリントされた上着等は着用しないでください。着用している場合は、脱いでもらうことがあります。
- 9 受験者控室を大学会館に用意していますので、試験時間以外は試験室付近には立ち寄らないでください。
- 10 昼食が必要な者は各自で用意してください。特に面接試験を受ける者は、控室に集合してから試験が終わるまでの間、退室ができないので注意してください。
- 11 学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース 又は 教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コースの実技検査を受験する際は怪我等のないよう、各自十分に注意してください。
- 12 試験中不正行為等があった者に対しては受験を停止し、かつ、今年度に本学で実施するすべての試験を無効とします。なお、試験中にカンニングをする、あるいは他の受験者に解答を教えたり、カンニングの手助けをすることはもちろん、上記6のとおり、使用を認めない用具や携帯電話等をしまわず、身に付けていたり手に持つことは、不正行為とみなすことがあります。  
また、悪質な場合は警察に被害届を提出する場合があります。
- 13 不測の事態が発生した場合は監督者の指示に従って冷静に行動してください。
- 14 交通機関が何らかの事情で停止した場合でも試験は原則として実施します。
- 15 柏原キャンパス試験場では、試験当日「大阪教育大前駅」から「柏原キャンパス」への路線バスは運行しません。ただし、エスカレーター(上り専用)は運行します。

### (13) 合格者の発表

合格者の発表は、大学ウェブページ([https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/goukaku\\_happyou.html](https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/goukaku_happyou.html))において掲載します。

合格者には、合格通知書及び入学手続関係書類を郵送しますので、必ず合格通知書で確認してください。

合格者の発表について、電話等による照会には、一切応じません。

また、大学周辺での合格電報等の勧誘・受付等は本学とは一切関係ありません。

試験日程	合格発表日	時間
前期日程	令和7年 3月 7日 (金)	16:00
後期日程	令和7年 3月 21日 (金)	16:00

## 7 入学手続等

合格者は、次により入学手続を行ってください。合格発表から入学手続までの期間が短いので注意してください。

(合格者には入学手続関係書類を郵送しますので、詳細についてはそちらを参照してください。)

なお、本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。)に入学手続を行うことはできません。

※公立大学協会ウェブサイト (<https://www.kodaikyo.org/>) 参照

### (1) 入学手続期限及び方法

入学手続書類を本学所定の封筒に入れ、郵便事情を考慮のうえ、期日に間に合うよう「速達・簡易書留郵便」により郵送してください。やむを得ない事情があつて、郵送で入学手続ができない場合には、事前相談のうえ、所定の日時に持参(来学)による入学手続を認めます。なお、入学手続期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。詳細は入学手続関係書類を参照してください。

試験日程	手 続 期 限	
	郵送手続期限(必着)	やむを得ない事情による持参手続
前期日程	令和7年3月13日(木) 必着	令和7年3月15日(土) 13:00~15:00
後期日程	令和7年3月26日(水) 必着	令和7年3月27日(木) 13:00~15:00

### (2) 入学手続書類送付先

大阪教育大学(柏原キャンパス) 学生支援課

※やむを得ない事情による持参手続場所は、大阪教育大学柏原キャンパスとなります。

### (3) 入学手続に必要なもの

ア 大学入学共通テスト受験票(再発行を受けた者は、新しい受験票)

イ 本学受験票

ウ 入 学 料 282,000円(ただし、小学校教育(夜間)5年専攻は141,000円)  
入学手続後、既に納付した入学金はいかなる理由があつても返還しません。(入学辞退の場合も同様。)  
下記の入学金納付期限日までに本学が指定する方法で納付してください。

前期日程 令和7年3月12日(水)

後期日程 令和7年3月25日(火) (期間が特に短いので注意してください。)

(注) 1 上記記載の金額は、令和6年度の入学者の金額であり、令和7年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については合格者に通知します。

2 入学金の免除・徴収猶予制度があります。詳細は、65頁を参照してください。

エ 入学時諸費用

大阪教育大学校友会

学 部 70,000円 ※小学校教育(夜間)5年専攻以外

(内訳:教育振興会費40,000円 同窓会天遊会費30,000円)

夜 間 55,000円 ※小学校教育(夜間)5年専攻

(内訳:教育振興会費25,000円 同窓会天遊会費30,000円)

(注) 1 「大阪教育大学校友会」は、大阪教育大学の構成員である在学生、卒業生・修了生、在学生の父母等、教職員、元教職員等のすべての個人、また、同窓生、教育振興会、大学生協等のすべての団体が大阪教育大学のこれまでの伝統を継承しつつ、さらなる発展と連携を強化する基盤組織として設立しました。

「大阪教育大学校友会」は、教育振興会、同窓生天遊会等と連携し、教育研究活動、大学行事、課外活動、福利厚生、奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業並びに在生を含む卒業生、修了生の同窓会活動の支援を行っています。

2 入学時のみの費用です。

3 上記記載の金額は、変更される場合があります。詳細については、入学手続関係書類を参照してください。

#### (4) その他入学に必要な費用

##### 授業料

本学では授業料の「口座振替制度（口座引落とし）」を実施しており、入学後、学生名義の預金口座から、前期分は4月に、後期分は10月に授業料を引き落とします。

授業料（前期分） 267,900円（ただし、小学校教育（夜間）5年専攻は133,950円）  
（年額） 535,800円（ただし、小学校教育（夜間）5年専攻は267,900円）

(注) 1 上記記載の金額は、令和6年度入学者の金額であり、令和7年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については合格者に通知します。

2 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

3 授業料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は、65頁を参照してください。

4 このほか在学中に、テキスト代や実習等の経費、課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

## 8 ノートパソコンの必携について

### ア はじめに

本学では、授業とレポート作成や論文作成など、大学生活の中で数多くの機会にパソコンを活用します。

みなさんが大学を卒業される時には、獲得した知識とスキルを教育現場や社会において十分発揮できるよう、自分専用のノートパソコンを用いてさまざまな活動を行ってもらうことを目的とし、ノートパソコンを大学へ持参していただいています。

### イ 持参していただくノートパソコン

本学が指定する必要条件（最低限必要な機能・性能等）を満たす自分専用のノートパソコンを入学までに用意ください。

必要条件を満たせば、既にお持ちのノートパソコンを使用していただいても構いません。本学では、特定の機種を指定して購入をお願いすることはしていません。

詳しくは合格者に送付する入学手続関係書類に同封する「ノートパソコン必携のご案内」にてお知らせします。

なお、令和7年度の新入生向けノートパソコン必要条件は、前年度の必要条件とほぼ同様となる予定です。

### ウ 貸与

やむを得ない事情で、ノートパソコンの貸与を必要とされる方には、「ノートパソコン貸与基準」により審査を通過した者に、原則入学後6ヶ月間に限り大学から貸与します。

### 参考

- ・ノートパソコンの必要条件（前年度の内容です）

<https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/byodr6>

- ・ノートパソコン貸与基準

[https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/content\\_files/byod/rental\\_pc\\_criteria.pdf](https://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~ipc/content_files/byod/rental_pc_criteria.pdf)



<ノートパソコン必携に関する問い合わせ窓口>

みらいICT先端センター 電子メール [staff@cc.osaka-kyoiku.ac.jp](mailto:staff@cc.osaka-kyoiku.ac.jp)

## 9 欠員補充の方法

### (1) 追加合格

令和7年3月27日(木)までに入学手続を完了した者が入学定員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充します。この場合、合格通知は、令和7年3月28日(金)又は3月29日(土)に、電話により行います。その際の連絡は、インターネット出願で登録した連絡先に行いますので、本人が不在の場合でも連絡が直ちにとれるように所在を明らかにしておいてください。

なお、本学から連絡の際、再度にわたる電話連絡にもかかわらず、追加合格候補者が不在等のため、本人の意思確認ができなかった場合や、すみやかに意思表示されなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

特に、転居等により合格通知の連絡先を変更する場合は、必ず入試課へ連絡してください。

### (2) 欠員補充第2次募集

上記(1)により欠員補充を行っても、なお入学定員を充足できない場合は、欠員補充第2次募集を行うことがあります。欠員補充第2次募集の実施については、3月上旬に大学ウェブページにて公表予定です。

## 10 入学試験成績の開示について

受験者本人から願い出のあった場合に限り、次のとおり**一般選抜**の個人成績を開示します。

ア 開示する成績は、大学入学共通テストと個別学力検査の総合得点とします。

イ 本学ウェブページにて、開示を行います。郵送等による開示請求の受付は行いません。

開示期間は令和7年5月8日(木)～令和7年6月23日(月)の予定です。

具体的な開示方法は、4月中旬頃、大学ウェブページに掲載します。

開示には、大学の受験番号及び大学入学共通テストの受験番号が必要となるため、受験票の紛失に注意してください。

## 11 障がい等のある者の事前相談

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する者は、令和7年1月21日(火)までに入試課へ相談してください。詳細は、以下のウェブページを参照してください。

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/jizensoudan.html>

<問い合わせ先>入試課(受付時間:平日9:00~17:00)

TEL:072-978-3324

メールアドレス:nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

また、本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する者の事前相談にも応じています。

<問い合わせ先>障がい学生修学支援ルーム(受付時間:平日9:00~17:00)

TEL:072-978-3479

メールアドレス:sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp



## 12 学生生活案内

### (1) 入学料免除・授業料免除等

#### ア 入学料免除・授業料免除・日本学生支援機構給付奨学金（高等教育の修学支援新制度）

対象者	「高等教育の修学支援新制度」において「大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）」に定められた大学等の支援を受ける者又は支援を希望する者 （本制度は、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に対して、入学料・授業料の減免及び給付奨学金の支給を行う制度です。給付奨学金については(2)奨学金を参照してください。） 詳細については、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。
-----	---

#### イ 入学料徴収猶予

下記の対象者のいずれかに該当する者については、本人の申請に基づき選考の上、徴収猶予が許可された場合、当該年度の7月末日まで猶予されます。

対象者	(ア) 経済的理由によって納付すべき期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者 (イ) 本学入学前1年以内（令和6年4月から令和7年3月まで）において入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、納付すべき期限までに入学料の納付が著しく困難であると認められる者
-----	---

#### ウ 授業料徴収猶予

下記の対象者のいずれかに該当する者については、前期・後期ごとに、本人の申請に基づき選考の上、徴収猶予が許可された場合、前期は7月末日、後期は1月末日まで猶予されます。

対象者	(ア) 経済的理由によって納付すべき期限までに授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者 (イ) 本学入学前1年以内（令和6年4月から令和7年3月まで）において本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、納付すべき期限までに授業料の納付が著しく困難であると認められる者
-----	---

(注) いずれも申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。大学ウェブページでも案内しています。

入学料免除 <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/nyumen.html>

授業料免除 <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/jyumen.html>

<問い合わせ先> 学生支援課奨学厚生係 (TEL 072-978-3305/3491)

### (2) 奨学金

学業成績が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難な者には、《日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)》又は《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

(参考) 令和6年度入学者 日本学生支援機構奨学金の給付・貸与（第一種・第二種奨学金）月額例

奨学金の種類	自宅通学	自宅外通学
給付奨学金	29,200円(第Ⅰ区分)・19,500円(第Ⅱ区分)・9,800円(第Ⅲ区分)・7,300円(第Ⅳ区分) [多子世帯に限る]	66,700円(第Ⅰ区分)・44,500円(第Ⅱ区分)・22,300円(第Ⅲ区分)・16,700円(第Ⅳ区分) [多子世帯に限る]
第一種奨学金 (無利子)	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円
第二種奨学金 (有利子)	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円・80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円のいずれかより選択	

(注) 申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。大学ウェブページ(<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/expense/syougaku/>)でも案内しています。

<問い合わせ先> 学生支援課奨学厚生係 (TEL 072-978-3305/3491)

### (3) 学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険

本学では、大学の安全管理責任の観点から、学生の教育研究活動中の災害に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険（学研災）」・「通学中等傷害危険担保特約（通学特約）」及び「学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）」の「2,000万円・Aコース」に加入登録をしており、本学学生は全員加入とします。

#### 【保険料】（円）

区 分	保険期間	学研災	通学特約	付帯賠償	合計金額
学部（小学校教育（夜間）5年専攻以外）	4年間	2,300	1,000	1,360	4,660
学部（小学校教育（夜間）5年専攻）	5年間	500	1,250	1,700	3,450

(注) 保険加入手続は本学が行います。なお、保険料は入学時諸費用（校友会会費）により納入しますので、個別にお支払いいただく必要はありません。保険についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

大学ウェブページ (<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/life/hoken.html>)でも案内しています。

<問い合わせ先> 学生支援課学生支援係 (電話 072-978-3312)

### (4) 学生宿舎

本学では、学生宿舎として、柏原キャンパス内に男子・女子学生宿舎を設置しています。詳細については、本学ウェブページをご参照ください。

ホーム>学生生活・就職>宿舎・生活関連施設>学生宿舎・下宿

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/dormitory/syukusya.html>



#### 【学生宿舎の概要】

所在地	大阪教育大学柏原キャンパス内	
棟数	男子棟・女子棟（鉄筋コンクリート5階造）各1棟 ※全面禁煙	
食事	各階補食室で自炊可能。食事提供なし。	
部屋	1人部屋 〔共同利用：補食室（台所）・トイレ・浴室・シャワー室（女子のみ）・洗面所洗濯室〕	
区分	男子学生宿舎	女子学生宿舎
居住面積	居室 約8㎡（約4.5畳）	居室 約8㎡（約4.5畳）
部屋数	60室	80室
収容定員	60人	80人

※募集人数は令和6年12月中旬頃に本学ウェブページに公開します。

#### 【応募】

関係書類 取得方法	令和6年12月中旬頃に本学ウェブページにて掲載します。
応募書類 提出期限	令和7年1月～3月上旬頃※詳細はウェブページをご確認ください。

(注) 入居申請受付期間は、学校推薦型選抜、前期日程、後期日程等によってそれぞれ異なりますので、本学ウェブページを参照し、提出方法等を確認のうえ、所定の期日までに申請してください。

なお、申請に必要な証明書類等に不備がある場合は、受付できませんので、提出書類等詳細も必ず確認のうえ予め準備してください。

<問い合わせ先> 学生支援課学生支援係 (TEL 072-978-3312)

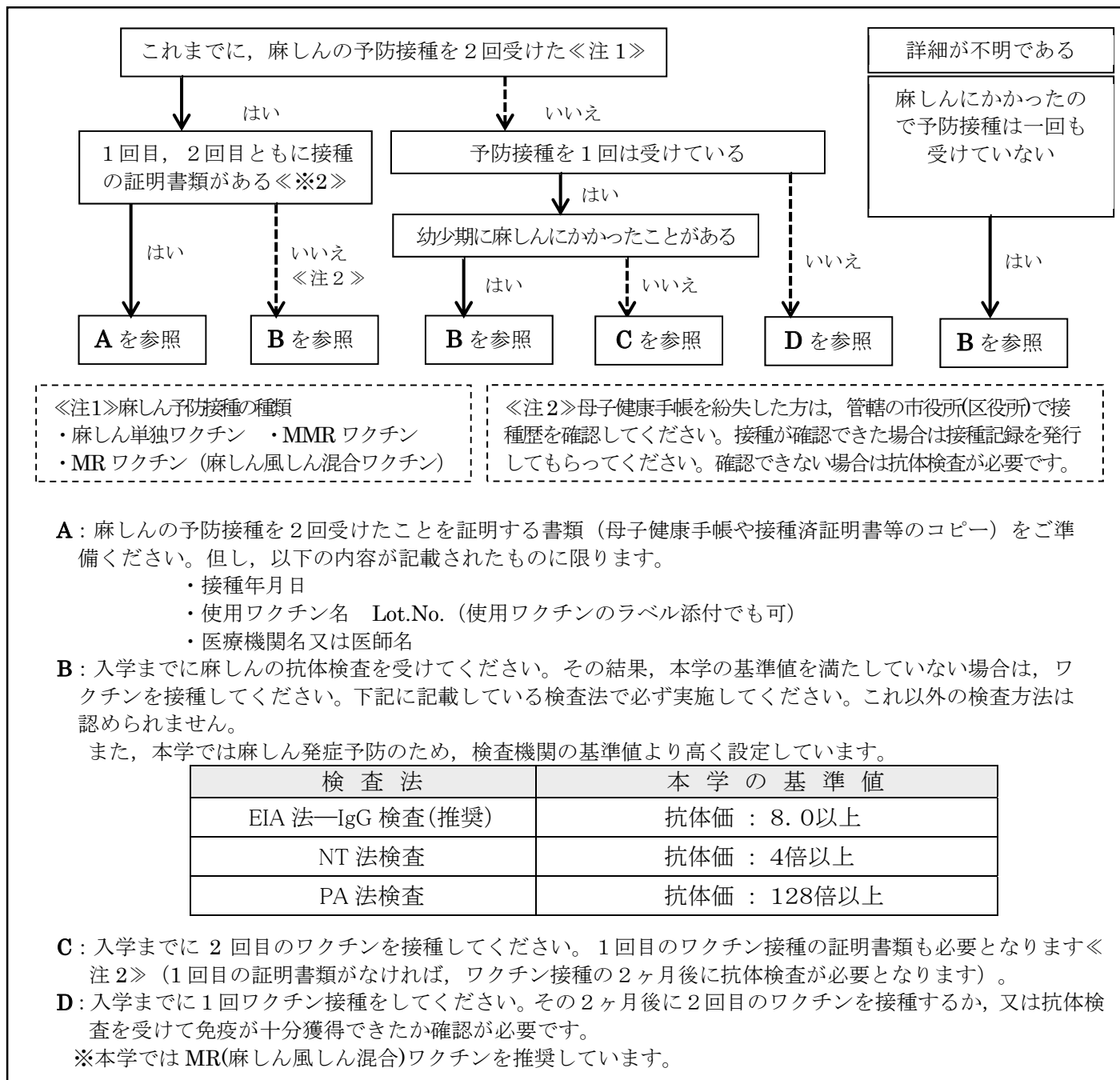


## 麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

本学では、学校における麻しん対策ガイドラインに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続き書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】を提出していただいています。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は、入学手続き関係書類等と一緒に送付されますが、お手元に届いてから入学手続きまでの期間が短い場合がある上、国内の麻しんワクチン不足が懸念されているため、下記のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。

※特別な事情を除き、原則2回の予防接種を強く推奨しています。



【麻しん（はしか）に関する確認書】については、入学手続きに関する事前のお知らせです。  
 入学試験の出願や受験には関係ありません。

<問い合わせ先> 大阪教育大学保健センター 電話 072-978-3811(受付時間 平日9:00~16:00)

## 令和7年度大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表

出願にあたっては、本学が各募集区分で指定した令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを、以下の方法により志願者本人の責任で確認してください。1科目でも受験していない者は出願無資格者となり、本学の個別学力検査等を受験することはできず、選抜の対象にはなりません。

本学が定める大学入学共通テスト利用科目の選択パターン毎に確認表を記載していますので、自身が志望する専攻・コースのパターンを選び、受験科目欄において受験するすべての科目に○を記入してください。

(教科・科目の名称は略しています。略語の説明は21頁を参照してください。)

記入した内容と「科目選択」を比較し、また、「本学で受験する場合の注意事項」を確認し、受験科目欄に科目選択欄で指定された数以上の○が記入されており、かつ、選択できない組合せではない(利用できる組合せである)場合は、本学が各募集区分で指定した教科・科目を受験していることとなります。

指定した教科・科目数を超過して受験する場合(1科目のところに2つの○が入るなど)、選択可能な組合せ及びどの科目の成績が採用されるかは21～27頁にも記載しています。

また、地理歴史及び公民においては、2科目受験の場合、2科目とも一方の教科を受験すれば6教科、1科目ずつ両教科から受験すれば7教科と数えます。

自身が選択する組合せで本学を受験可能かどうか不安な場合は、大学入学共通テスト受験前のできるだけ早い時期に入試課まで問い合わせてください。

なお、専攻又はコース名の後ろに\*を付した専攻は、後期日程は募集を行いません。

**令和7年度大学入学共通テストにおいて、「旧教育課程による出題科目」を選択する場合は、以下に注意してください。**

- ・経過措置の内容は大学入試センター発表のとおりですので、大学入学共通テスト受験案内等を確認してください。
  - ・本学受験に際しての必要科目数は、以下のA～Eのとおりです。各グループ内の必要な科目数を確認してください。
- (例) 数学②の場合は、新教育課程では「数学Ⅱ、数学B、数学C」の1科目(必須)となっていますが、旧教育課程による出題科目を選択できる場合は、「旧数学Ⅱ・旧数学B」、「旧数学Ⅱ」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」を含めた5科目のうちから1科目を選択します。
- ※ただし、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」については注意が必要です。22頁を必ず確認してください。
- 不明な点がある場合は、大学入学共通テスト受験前のできるだけ早い時期に入試課まで問い合わせてください。

### A (文理)

学校教育教員養成課程 幼小教育専攻(幼児教育コース、小学校教育コース) \*  
次世代教育専攻(教育探究コース)  
教科教育専攻(英語教育コース\*, 家政教育コース)  
特別支援教育専攻  
小学校教育(夜間)5年専攻

養護教諭養成課程  
教育協働学科 教育イノベーション専攻(数理・知能情報コース、環境安全科学コース)  
教育コミュニティ支援専攻(心理科学コース)

↳ 6教科8科目又は7教科8科目(うち地理歴史及び公民が1科目 又は 2科目)

教科グループ	出題科目	「科目選択」 地歴公民から2 理科から1	「科目選択」 地歴公民から1 理科から2	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須	必須		
数	① 『数Ⅰ、数A』 『数Ⅰ』	から1	から1		
	② 『数Ⅱ、数B、数C』	必須	必須		
地歴 公民	『地総、地探』	から2	から1		・地歴公民から2科目の場合は理科から1科目 ・地歴公民から1科目の場合は理科から2科目となるが、 どちらも2科目受験している場合は、以下のとおりとなるので注意すること。 ※解答順に、前半60分で受験した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を 第2解答科目とし、以下の順番で組み合わせを決定する。 ①まず、地歴公民と理科の第1解答科目の成績を採用 ②次に地歴公民と理科の第2解答科目の成績を比較し、原則高い成績を採用 ※ただし、組合せにより2科目目として選択できない場合があるので注意すること。 (特に『地総/歴総/公』及び『物基/化基/生基/地基』に注意すること。) 【21～22頁参照】
	『歴総、日探』				
	『歴総、世探』				
	『公、倫』				
	『公、政経』				
理	『地総/歴総/公』 ※3つから2つを選択解答				
	『物基/化基/生基/地基』 ※4つから2つを選択解答	から1	から2		
	『物』				
	『化』				
	『生』				
『地』					
外	『英(リ)』	から1	から1		・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 (ただし、リスニングテスト免除者は除く。) 【22頁参照】
	『独』				
	『仏』				
	『中』				
情	『情Ⅰ』	必須	必須		

## B (文系)

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 (国語教育コース, 社会科教育コース\*)

↳ 6教科8科目又は7教科8科目 (うち地理歴史及び公民が2科目)

教科グループ	出題科目	「科目選択」 地歴公民から2 理科から1	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須		
数	① 『数Ⅰ, 数A』 『数Ⅰ』	から1		
	② 『数Ⅱ, 数B, 数C』	必須		
地歴公民	『地総, 地探』	から2		<ul style="list-style-type: none"> <li>地歴公民において、2科目受験している場合であっても、本学が認めていない組合せとなった場合は、受験ができなくなるため注意すること。</li> <li>※特に『地総/歴総/公』に注意すること。</li> <li>なお、選択できる組合せを一覧表にしているので確認すること。</li> <li>【21～22頁参照】</li> </ul>
	『歴総, 日探』			
	『歴総, 世探』			
	『公, 倫』			
	『公, 政経』			
	『地総/歴総/公』 ※3つから2つを選択解答			
理	『物基/化基/生基/地基』 ※4つから2つを選択解答	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>理科を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を採用する。</li> <li>【22頁参照】</li> </ul>
	『物』			
	『化』			
	『生』			
	『地』			
外	『英(リ)』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。</li> <li>(ただし、リスニングテスト免除者は除く。)</li> <li>【22頁参照】</li> </ul>
	『独』			
	『仏』			
	『中』			
	『韓』			
情	『情Ⅰ』	必須		

## C (理系)

学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 (ICT教育コース)  
教科教育専攻 (数学教育コース, 理科教育コース, 技術教育コース\*)

↳ 6教科8科目 (うち地理歴史及び公民が1科目)

教科グループ	出題科目	「科目選択」 地歴公民から1 理科から2	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須		
数	① 『数Ⅰ, 数A』 『数Ⅰ』	から1		
	② 『数Ⅱ, 数B, 数C』	必須		
地歴公民	『地総, 地探』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>地歴公民を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を採用する。</li> <li>【22頁参照】</li> </ul>
	『歴総, 日探』			
	『歴総, 世探』			
	『公, 倫』			
	『公, 政経』			
	『地総/歴総/公』 ※3つから2つを選択解答			
理	『物基/化基/生基/地基』 ※4つから2つを選択解答	から2		<ul style="list-style-type: none"> <li>理科において、2科目受験している場合であっても、本学が認めていない組合せとなった場合は、受験ができなくなるため注意すること。</li> <li>※『物基/化基/生基/地基』と『物』『化』『生』『地』で同一名称を含む科目は選択できない。</li> <li>例えば物理基礎を選んだ者が物理を受験した場合、同一とみなし、1科目となるため、2科目必要な専攻・コースの場合は受験できなくなる。</li> <li>【21頁参照】</li> </ul>
	『物』			
	『化』			
	『生』			
	『地』			
外	『英(リ)』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。</li> <li>(ただし、リスニングテスト免除者は除く。)</li> <li>【22頁参照】</li> </ul>
	『独』			
	『仏』			
	『中』			
	『韓』			
情	『情Ⅰ』	必須		

## D (文理)

学校教育教員養成課程 教科教育専攻 (保健体育コース, 音楽教育コース\*, 美術・書道教育コース)

↳ 6教科6科目 (うち地理歴史及び公民が1科目)

教科グループ	出題科目	「科目選択」	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須		
数	① 『数Ⅰ, 数A』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・最高得点となるいずれか1科目の成績を採用</li> </ul>
	『数Ⅰ』			
	② 『数Ⅱ, 数B, 数C』			
地歴公民	『地総, 地探』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地歴公民を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を採用する。 【22頁参照】</li> </ul>
	『歴総, 日探』			
	『歴総, 世探』			
	『公, 倫』			
	『公, 政経』			
	『地総/歴総/公』			
	※3つから2つを選択解答			
理	『物基/化基/生基/地基』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を採用する。 【22頁参照】</li> </ul>
	『物』			
	『化』			
	『生』			
	『地』			
外	『英(リ)』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 (ただし、リスニングテスト免除者は除く。) 【22頁参照】</li> </ul>
	『独』			
	『仏』			
	『中』			
	『韓』			
情	『情Ⅰ』	必須		

## E (文理)

教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 (スポーツ健康コース, 芸術表現コース)  
グローバル教育専攻 (日本語教育コース, 国際協働英語コース) \*

↳ 4教科4科目

教科グループ	出題科目	「科目選択」	受験科目	本学で受験する場合の注意事項 (頁数が記載されている場合は、該当頁を必ず確認すること)
国	『国』	必須		
数	① 『数Ⅰ, 数A』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則最高得点となるいずれか1科目の成績を採用 ※ただし、地歴公民または理科を2科目受験している場合は、以下のとおりとなるので注意すること。</li> <li>・地歴公民を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を地歴公民の成績として採用する。 【22頁参照】</li> <li>・理科を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を理科の成績として採用する。 【22頁参照】</li> </ul>
	『数Ⅰ』			
	② 『数Ⅱ, 数B, 数C』			
地歴公民	『地総, 地探』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則最高得点となるいずれか1科目の成績を採用 ※ただし、地歴公民または理科を2科目受験している場合は、以下のとおりとなるので注意すること。</li> <li>・地歴公民を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を地歴公民の成績として採用する。 【22頁参照】</li> <li>・理科を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を理科の成績として採用する。 【22頁参照】</li> </ul>
	『歴総, 日探』			
	『歴総, 世探』			
	『公, 倫』			
	『公, 政経』			
	『地総/歴総/公』			
	※3つから2つを選択解答			
理	『物基/化基/生基/地基』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則最高得点となるいずれか1科目の成績を採用 ※ただし、地歴公民または理科を2科目受験している場合は、以下のとおりとなるので注意すること。</li> <li>・地歴公民を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を地歴公民の成績として採用する。 【22頁参照】</li> <li>・理科を2科目受験している場合は、解答順に、前半60分で解答した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を理科の成績として採用する。 【22頁参照】</li> </ul>
	『物』			
	『化』			
	『生』			
	『地』			
外	『英(リ)』	から1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を選択する場合は、必ずリスニングテストも受験すること。 (ただし、リスニングテスト免除者は除く。) 【22頁参照】</li> </ul>
	『独』			
	『仏』			
	『中』			
	『韓』			
情	『情Ⅰ』	必須		

# インターネット出願方法

インターネット出願を行うには、STEP1～6の手順で申し込みを行ってください。入学検定料等のお支払いについては、現金等でお支払いの場合とクレジットカードでお支払いの場合で、手順が異なりますのでご注意ください。よくある質問を83～85頁に掲載していますのであわせてご確認ください。

## STEP1 出願の流れ

出願の流れは、以下のとおりです。



## STEP2 出願登録前の準備

本学が出願登録業務を委託した外部ウェブサイトを使用します。出願申込を行っていただくにあたり、以下の環境が必要となります。

### 1.推奨環境



<パソコン>

(Windows) Microsoft Edge 124.0 Google Chrome 124.0

(Mac) macOS 14.4 Safari 17.4

<スマートフォン・タブレット> iOS 17.4 Safari 17.4 Android OS 14.0 Google Chrome 124.0

※ポップアップブロックを無効に設定してください。

推奨 WEB ブラウザ以外のブラウザをご使用の場合、正常に動作しないことがあります。インターネット出願では Cookie (クッキー) 及び JavaScript を使用しています。ご使用のブラウザの設定画面にて、Cookie 及び JavaScript を「有効にする」に設定してください。Android スマートフォン・タブレットをご使用の場合は、ご使用機種種の標準ブラウザでは提出書類 (PDF) がダウンロードできない場合があります。Android スマートフォン・タブレットのブラウザは Chrome をご使用ください。

### 2.PDF



募集要項、入学検定料等支払い受付後の「提出用書類」は PDF 又は GoogleDocs で表示されます。

※PDF で文書をご覧いただく場合は、アドビシステムズ社の Adobe Reader が必要です(無償)。

ご利用のパソコンに Adobe Reader がインストールされていない場合は、最新版をインストールしてください。

※スマートフォン、タブレットでご覧いただいている場合は、GoogleDocs での表示を推奨しています。(閲覧に際し、アプリのダウンロードなどは必要ありません)

### 3.プリンタ



入学検定料等支払い受付後の「提出用書類」を印刷するためにプリンタが必要です。ご使用のパソコンにプリンタが接続されていることを確認してください。必ず A4 用紙に印刷してください。

※プリンタをご使用できない環境の場合、「提出用書類」は PDF 形式で表示されますので、PDF ファイルを保存し、保存したファイルを別途印刷してください。

## 4.メールアドレス



志願者情報登録時に登録していただいたメールアドレスに、受付のお知らせメールをお送りします。

※メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.netを受信可能なドメインとして設定してください。

## 5.お支払いについて

入学検定料等のお支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy が利用可能です。

詳しくは、10頁をご確認ください。

### ①コンビニエンスストア、Pay-easyのお支払い手順

コンビニエンスストア、Pay-easyでお支払いの方は、インターネット出願サイト内で支払い方法を選択（STEP3-13）、支払い情報を確認（STEP3-14）し、お支払い期日内に選択した各機関でお支払いください。（STEP5）



【利用可能な支払い方法】

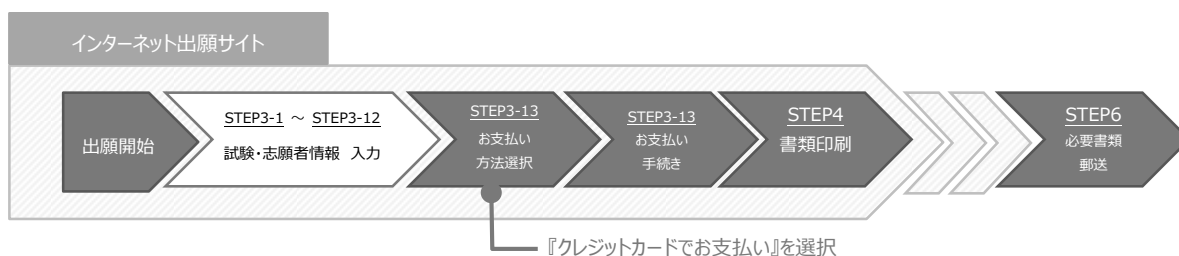
・コンビニエンスストア

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、セブンイレブン、デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア、セイコーマート

・Pay-easy（ペイジー）を利用可能なATM

### ②クレジットカードのお支払い手順

クレジットカードでお支払いの方は、インターネット出願サイト内で支払い方法を選択し（STEP3-13）、クレジットカード情報入力画面でクレジットカードによるお支払いを行ってください。



【利用可能なクレジットカード】

VISA, MasterCard



## 6.チェックリスト

作業開始前に以下のものが準備できているか確認してください。インターネット出願は登録中であっても、30分以上操作を行わなかった場合には、データが消去されてしまいますのでご注意ください。

✓	準備するもの	備考
	パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は、学校等のパソコン等から出願してください。
	印刷環境	郵送が必要な書類をA4用紙で印刷します。書類印刷は白黒印刷でもかまいません。ただし、写真を自宅で印刷される場合は、光沢紙等、写真用の用紙を使用し、必ずカラー印刷してください。
	メールアドレス	日常的に確認しやすいもの。出願登録時に必要となります。メール受信設定でドメインの設定を行っている場合は、「@sak-sak.net」を受信可能なドメインとして設定してください。 ※インターネット出願の志願者情報入力画面（76頁参照）で、メールの受信確認が可能ですので、必ず確認してください。
	写真	2枚（同一）が必要です。カラー、背景無地、正面、上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもの。 自宅のプリンタ等で写真を印刷する場合は、光沢紙等、写真用の用紙を使用し、必ずカラー印刷してください。 なお、粗く印刷され、確認しづらい写真となる場合は不備となる可能性があるため、注意してください。
	出願に必要な書類	志望する専攻、コース等により必要書類が異なります。12～19頁を参照して、必ず郵送受付期間内に間に合うように郵送してください。 ※提出期間後に到着した場合は、2月3日（月）までの発信局消印がある書留速達郵便を除き、受理しないので、郵便事情を考慮し、余裕をもって早めに郵送してください。
	封筒	必要書類送付のために市販の角2封筒（24cm×33.2cm）をご用意いただき、表面に送付ラベル（カラー推奨）を貼り付けてください。



## STEP 3 インターネット出願登録

1. インターネット出願登録ページへアクセスする。  
<https://sak-sak.net/app/oku>
2. 出願の開始



出願開始前の確認事項をよく読み、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）及び個人情報の取り扱いについて「同意チェック欄」にチェックをした上で、利用案内ページの「出願開始」ボタンをクリックします。

### 【登録後出願状況の確認を行う場合】

ユーザーIDとパスワードを入力の上、「出願状況確認」ボタンをクリックしてください。「出願内容選択」画面が表示されるので、確認したい出願受付番号をクリックしてください。

### 【2回目以降の出願の場合】

ユーザーIDとパスワードを入力して、「出願開始（ユーザー登録済の方）」ボタンをクリックしてください。

## 3. 「志願票の選択」で日程の選択

出願する試験を志願票種類から選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

## 4. 「試験選択」で受験する課程・学科を選択

出願する課程・学科等を選択してください。

※出願可能な日程には○ボタンが表示されています。○ボタンにカーソルを合わせ、選択してください。

## 5. 「志願先選択」で受験する専攻・コース等を選択

出願する専攻・コース等を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

※出願する専攻・コース等によっては「志願先付属情報」の入力を求められますので、必要に応じて入力してください。

※実技試験を選択する者で、曲名等を登録して申請する必要がある者は、「志願先付属情報」で入力してください。

## 6. 「科目選択」で選択又は確認（専攻・コースによって異なる）

画面の指示に従って「科目選択」で実技科目の選択，又は「科目確認」で受験する科目の確認を行ってください。

「次へ」ボタンをクリックしてください。

## 7. 「試験場確認」で試験場を確認

試験場を確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

## 8. 「試験選択（出願試験確認）」で確認

「試験選択」の画面が表示され、出願した課程・学科等に「出願済」と表示され、画面下部の選択中試験内容欄に選択内容が表示されます。間違いがなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。

※出願内容を訂正する場合は、選択中試験内容欄の処理区分の「訂正」ボタンをクリックしてください。「5. 志願先選択」から入力し直すことができます。

※出願内容を削除する場合は、選択中試験内容欄の処理区分の「削除」ボタンをクリックしてください。

## 9. 「志願者情報入力」で個人情報を入力

志願者情報を入力し、「確認画面へ」ボタンをクリックしてください。その際、メールの受信確認は必ず行ってください。

※「確認画面へ」ボタンをクリックした際にエラーチェックが行われます。エラーがある場合は、画面上部と該当項目にエラーメッセージが表示されますので、エラー箇所を訂正し再度「確認画面へ」ボタンをクリックしてください。

※エラーが存在しない場合は、入力確認画面が表示されます。

※特に「住所（漢字）」と「受験票送付先住所（漢字）」の入力内容に間違いが無いが確認してください。

## 10. 「志願者情報入力確認」で確認

項目	入力内容
氏名 (漢字)	大塚 太郎
氏名 (カタカナ)	ダイモウ タロウ
生年月日 (西暦)	2000年3月1日
性別	男性
ビシター(成績表番号)	11111-1111A-1
郵便番号	982-0001
住所 (漢字)	大宮市野田区野田4-6-9-1 野田マンションビル303号室
TEL	072-978-1024
本人教育	
受験票送付先郵便番号	982-0001
受験票送付先住所 (漢字)	大宮市野田区野田4-6-9-1 野田マンションビル303号室
メールアドレス	2448adp@gmail.ac.jp
電話番号	270210 大塚 太郎 大宮教育大学附属大宮 受験生部
学校	1: 野田
卒業・退学年月 (西暦)	2018年3月卒業済
上記「学校」で「1」又は「2」を選択された場合	
支払コード	11112222
ユーザID	11112222
パスワード	*****

画面の指示に従って、「志願者情報入力確認」で訂正がないか、確認してください。

出願登録完了後の登録内容の変更は出来ませんので、登録した内容を十分に確認してください。

訂正がなければ「支払方法選択へ」ボタンをクリックしてください。訂正する場合は「戻る」ボタンをクリックしてください。

## 1.1. 最終確認

大阪教育大学入学試験 出願

お支払い内容

入学検定料	17,344円
システム利用料	459円
お支払い合計	17,803円

志願者情報

氏名(漢字)	大塚太郎
氏名(カタカナ)	ダイキョウ タロウ
生年月日(西暦)	2000年3月1日
性別	男性
共通テスト成績発表機関	111111-1111A-1
郵便番号	582-0001
住所(漢字)	大阪府吹田市西4-6-98-1 駅前マンションC号棟303号室
T E L	06-2234-5678
本人携帯	090-1122-3344
受験票送付先郵便番号	582-0001
受験票送付先住所(漢字)	大阪府吹田市西4-6-98-1 駅前マンションC号棟303号室
メールアドレス	12345@gmail.com
出身校	200010 大阪府 国立 大阪教育大学附属天王寺 (高専学校)
学科	1   普通科
卒業・認定年月(西暦)	2022年3月卒業
上記「学科」で「F」又は「G」を選択した方は	

試験情報

試験日	試験	志願先	科目	試験種	金額
2/25	前期日程	学校推薦 特別推薦	小論文	標準マークシート	17,344円

戻る 出願

お支払い内容、志願者情報、試験情報を確認し、「出願」ボタンをクリックしてください。

訂正する場合は、訂正箇所の戻るボタンをクリックし、訂正を行ってください。

- ◆「志願者情報入力へ戻る」ボタン・・・志願者情報の訂正
- ◆「試験情報選択へ戻る」ボタン・・・試験情報選択の訂正

## 1.2. 出願情報登録完了

大阪教育大学入学試験 出願

出願情報登録完了 → 出願受付番号の確認・お支払いの手続き → 提出用書類印刷

お支払いの手続き

「お支払い方法選択」ボタンをクリックし、お支払いに必要な番号を確認してください。  
手続き完了後は、お支払い明細までに入学金定額の支払いを行ってください。

お支払い方法選択

「お支払い方法選択」ボタンをクリックしてください。

### 1.3. 「支払方法選択」で支払方法を選択

支払方法を選択し、「支払」ボタンをクリックしてください。

#### 【コンビニエンスストア、Pay-easyでお支払いの場合】

次画面に遷移します。

(※当処理では検定料のお支払いは完了していません)

#### 【クレジットカードでお支払いの場合】

クレジットカードによるお支払いを行ってください。

(※当処理で検定料のお支払いが完了します)

支払い完了後、次画面に遷移します。

### 1.4. 出願受付完了

#### 【コンビニエンスストア、Pay-easyの場合】

画面に「出願情報登録完了」と表示されます。

##### <出願受付番号>

出願受付番号は、出願受付に関する問い合わせ等が必要となります。(※「受験申込み受付のお知らせメール」にも記載されていますが、念のためメモをお取りください。)

##### <提出用書類の印刷> →STEP4 へ

「提出用書類印刷」ボタンをクリックし、提出用書類を印刷してください。

##### <支払手続き> →STEP5 へ

支払い手続きを行ってください。支払期日内に選択した支払い方法(コンビニ、Pay-easy)で入学検定料等の支払いを行ってください。

#### 【クレジットカードの場合】

画面に「出願受付完了」と表示されます。

##### <出願受付番号>

出願受付番号は、出願受付に関する問い合わせ等が必要となります。(※「受験申込み受付のお知らせメール」にも記載されていますが、念のためメモをお取りください。)

##### <提出用書類の印刷> →STEP4 へ

「提出用書類印刷」ボタンをクリックし、提出用書類を印刷してください。

## STEP 4 提出用書類の印刷，作成，確認

STEP3-14 の「提出用書類の印刷」画面から，必要書類をダウンロードしてください。提出用の書類は **A4 サイズ** の白の用紙に **片面印刷**（カラー推奨・白黒可）してください。縮小や拡大しての印刷，両面印刷したものは提出しないでください。印字内容を確認の上，以下のとおり書類を作成ください。送付ラベルを市販の角 2 封筒に貼り付けて，12～19 頁記載の必要書類を **書留速達**にて出願受付期間内に郵送してください。

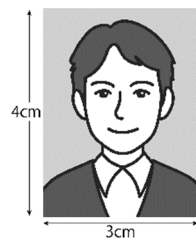
### 1. 出願確認票

- ◆ 印字内容を確認してください。
- ◆ コンビニエンスストアや Pay-easy で入学検定料等を支払った場合は，領収書（明細票）を自宅で保管しておいてください。
- ◆ **共通テスト成績請求票を貼り付けてください。**

### 2. 写真票

- ◆ 写真（2 枚同一）を貼付してください。
- ◆ 写真裏面に氏名と志望専攻・コース名を記入してください。

#### 【適当な写真例】



カラー，背景無地，正面，上半身，脱帽，縦 4cm×横 3cm で 3 カ月以内に撮影したもの。

#### 【不適当な写真例】



前髪が長すぎて目元が見えないもの



顔が大きすぎるもの



被写体が小さいもの



被写体が小さいもの



目を閉じているもの

### 3. 書類確認票

- ◆ 必要書類を再確認し、「チェック欄にシ印」を記入してください。
- ◆ 志願者氏名を記入し、必要書類とあわせて郵送してください。

### 4. 送付ラベル

- ◆ 市販の角 2 封筒に貼り付けて郵送してください。

## STEP 5 入学検定料等のお支払い（コンビニエンスストア，Pay-easy）

入学検定料等は，出願確認票（本人控）に記載された支払期限までにお支払いください。入学検定料等の金額や注意事項などを 10 頁に記載していますので，あわせてご確認ください。

### コンビニエンスストア・Pay-easyでお支払いの場合

「STEP 3-14 出願受付完了」画面で、「お支払い方法選択」ボタンをクリックし，お支払い受付番号の発行など支払いに必要な情報を入手してください。（※支払いのための受付番号等は，出願受付番号と異なりますのでご注意ください）

詳細な支払い手順については，次頁以降を参照するか，インターネット出願サイト（<https://sak-sak.net/app/oku>）の「利用案内」の「3. お支払いについて」をご確認ください。

※クレジットカードでお支払いを選択された場合は，「STEP 3-13」で支払いが完了しています。

## STEP 6 必要書類の郵送

出願確認票と同時に出力される「送付ラベル」を必要書類郵送用封筒（市販の角 2 封筒）の表面に貼付け，12～19 頁を参照のうえ，提出用書類，調査書等の必要書類を「書留速達」で郵送してください。



## LAWSON ローソン・ミニストップ



### Loppi

1. Loppi のトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
  2. 「お支払受付番号」(6桁) を入力し、「次へ」ボタンを押してください。
  3. インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
  4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認ください。
  5. 「申込券」が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
- ※お支払い後、「払込受領証」を忘れずにお受け取りください。

## FamilyMart ファミリーマート



### マルチコピー機

1. マルチコピー機のトップ画面左上の「代金支払い」ボタンを押してください。
  2. 「次へ」を選択してください。
  3. 「番号を入力する」を選択してください。
  4. 「お支払受付番号」を入力し、OK ボタンを押してください。
  5. インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
  6. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、「OK」ボタンを押してください。
  7. 「申込券」が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
- ※お支払い後、「受領証」を忘れずにお受け取りください。

## セブンイレブン



### レジ

1. セブン-イレブン代金収納サービス払込票 URL から「代金収納サービス払込票」を印刷するか、「払込票」番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
  2. 「インターネットショッピング払込票」を店員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、続いて「払込票番号」を伝えてください。
  3. 代金をお支払いください。
- ※お支払い後、「インターネットショッピング払込領収書」を忘れずにお受け取りください。

## デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア



### レジ

1. 「オンライン決済番号」が表示された画面を印刷するか、「オンライン決済番号」を控えて、お近くのデイリーヤマザキのレジへ。
  2. 店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを教えてください。
  3. 代金をお支払いください。
- ※画像はオンライン決済番号をスマートフォンで表示した画面です。
- ※お支払い後、「領収書」を忘れずにお受け取りください。

## セイコーマート



### レジ

1. レジにて「インターネット支払い」と告げてください。レジの画面に番号入力画面が表示されます。
  2. 「お支払い受付番号」(6桁) を入力してください。
  3. インターネット出願画面で登録した「電話番号」を案内にしたがって入力してください。
  4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、「OK」ボタンを押してください。
  5. 代金をお支払いください。
- ※お支払い後、「受取書」を忘れずにお受け取りください。

※コンビニをご利用の場合は、30万円を超えるお支払いはできません。

※コンビニの端末操作方法や各種番号の桁数は変更になる可能性があります。

## ペイジーでゆうちょ銀行/郵便局 ATMでお支払い

※左記のペイジーマーク表記のある ATM のみご利用いただけます。



### ゆうちょ銀行/郵便局 ATM へ

1. 料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2. 次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3. 収納機関番号画面で「収納機関番号 (58191)」を入力してください。
4. お客様番号 (納付番号) を入力してください。
5. 確認番号を入力してください。
6. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行ってください。

## ペイジーで各金融機関の ATMでお支払い

※左記のペイジーマーク表記のある ATM のみご利用いただけます。



### 金融機関の ATM へ ※みずほ銀行の場合

1. 「税金・料金払込」ボタンを押してください。
2. 収納機関番号画面で「収納機関番号 (58191)」を入力してください。
3. お客様番号 (又は納付番号) を入力してください。
4. 確認番号を入力してください。
5. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6. お支払い方法 (現金又はキャッシュカード) を選択してください。
7. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行ってください。

※例.みずほ銀行の ATM

※ATM で現金でのお支払いの場合は、10 万円を超えるお支払いはできません。

※ATM の端末操作方法や各種番号の桁数は変更になる可能性があります。

## インターネット出願に関する Q&A

	質 問	回 答
利用環境について	スマートフォン、タブレット端末から出願できますか。印刷の方法も教えてください。	出願可能です。利用する機種により画面が正常に表示されない場合があります。その場合は、パソコンを利用してください。携帯電話からは利用できません。スマートフォンやタブレット端末から出願した場合は、無線接続機能があるご家庭のプリンタや、コンビニエンスストア等で印刷してください。  【コンビニエンスストアでの印刷方法】 *ご利用可能なコンビニエンスストア ローソン・ミニストップ、ファミリーマート、セブンイレブン、セイコーマート *ご利用方法について ・ローソン・ミニストップ、ファミリーマートの場合 ( <a href="https://networkprint.ne.jp/printsplash/index.html">https://networkprint.ne.jp/printsplash/index.html</a> ) ・セブンイレブンの場合 ( <a href="https://www.printing.ne.jp/">https://www.printing.ne.jp/</a> ) ・セイコーマートの場合 ( <a href="https://www.seicomart.co.jp/service/print.html">https://www.seicomart.co.jp/service/print.html</a> )
	携帯電話から入学検定料等支払い手続きはできますか？	利用できません。パソコン、スマートフォン、タブレットの利用を対象としています。
	自宅にプリンタがありません。	以下の方法等で印刷してください。 ①学校等のプリンタで印刷。 ②コンビニエンスストアのマルチコピー機より印刷。 ※印刷方法は上の質問の【コンビニエンスストアでの印刷方法】を参照してください。
	メールアドレスはスマートフォンや携帯電話のものを使えますか。	利用可能です。メール受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがあるため、「@sak-sak.net」を受信可能なドメインとして設定してください。登録したメールアドレスには、大学から大切な連絡が届く場合がありますので、 <b>必ず受信設定を行うようにしてください。</b>
	メールアドレスを持っていません。	メールアドレスの登録は必須です。本人のメールアドレスがない場合はご家族のメールアドレスで登録してもかまいません。出願登録完了及び入金完了の確認メールを受信するために使用します。メールアドレスに誤りがある場合は確認メールを受信できませんので、登録画面で必ずメール受信確認を行ってください。
インターネット出願について	ボタンをクリックしても反応しません。又は次の画面で正しい内容が表示されません。	*Cookie (クッキー) の設定が有効であるか確認してください。 Cookie を使用しているため、必ずブラウザの設定を「Cookie を受付ける (有効にする)」にしてください。 【Cookie の確認、設定方法】【Microsoft Edge の場合】 「画面右上の [...] をクリック」⇒「設定」⇒「Cookie とサイトのアクセス許可」⇒「Cookie データの保存と読み取りをサイトに許可する (推奨) をオンにする。」  *JavaScript が有効になっているか確認してください。 JavaScript を使用しているため、必ずブラウザの JavaScript を有効にしてください。 【JavaScript の設定方法】【Microsoft Edge の場合】 「画面右上の [...] をクリック」⇒「設定」⇒「Cookie とサイトのアクセス許可」⇒「サイトのアクセス許可の JavaScript をクリック」⇒「許可 (推奨) をオンにする。」
	「ご指定のページが見つかりません。」と表示されます。	一定時間操作を行わなかった場合、ブラウザの「戻る」「進む」ボタンをクリックした場合、出願登録画面を2画面以上開いた場合等に表示されることがあります。始めから出願登録をやり直してください。
	しばらく操作をしなかったら、タイムアウトになってしまいました。	30分以上操作を行わなかった場合には、登録途中であっても登録内容が消去されてしまいます。セッションタイムアウトの表示がでた場合は、始めから出願登録をやり直してください。

	質 問	回 答
インターネット出願について	途中でブラウザを閉じてしまいました。／途中でインターネット接続が切れてしまいました。	始めから出願登録をやり直してください。
	入学検定料等支払い手続き中に画面がフリーズしました。	【最終確認画面で「出願」をクリックする前の場合】 最初から入学検定料等支払い手続きをやり直してください。  【最終確認画面で「出願」をクリックした後の場合】 状況を確認しますので、入試課までお問い合わせください。
	提出書類が開きません。（「この文書は有効な PDF 文書ではないため、開けません。」と表示される。）	パソコン（スマートフォンの場合は Chrome を使用して）から利用案内画面にアクセスしてください。 利用案内画面にてユーザ ID/パスワードを入力後、出願状況確認から該当の提出書類をダウンロードしてください。
	氏名、住所の入力で正しい漢字が出ません。又は入力できません。	旧字等で正しく変換できなかつたり、エラーになる場合は代替の文字(全角)を入力してください。 例) 高木→高木, 山崎→山崎, III (ローマ数字) → 3
	受信確認メールが届きません。受付完了メールが届きません。	メールアドレスが正しいか確認してください。また、迷惑メールとして受信している場合がありますので、受信拒否設定を確認してください。
	入学検定料以外の金額が記載されていますが、どのようなものですか。	必要金額は、入学検定料等 17,410 円（入学検定料 17,000 円＋受験票送付用郵便代 410 円）に加え、インターネット出願システム利用料 451 円です。なお、小学校教育（夜間）5年専攻に出願する場合は、入学検定料が 10,000 円となり、10,410 円とシステム利用料 451 円がかかります。
	出願完了後に内容の変更はできますか。	出願完了後に内容の変更はできませんので、十分注意してください。  ただし、最終確認画面で「出願」ボタンをクリックするまでは、前の画面に戻って入力内容を修正することができます。 また、コンビニエンスストア、ATM（ペイジー）での振り込みの場合で、支払前の場合、その番号では振込をせず、修正後の内容で再度出願登録をした上で、新しい番号で手続きをすることにより、修正後の内容で出願することができます。 クレジットカードで決済された場合は、振込手続きが完了しているため、出願内容は変更できません。
	出願受付番号を忘れてしまいました。	出願受付完了メールや印刷した出願確認票の本人控にも記載されていますので、確認してください。また、利用案内画面からユーザーID/パスワードを入力後、出願状況確認画面で確認できます。
	ユーザーID を忘れてしまいました。	入試課までお問い合わせください。
	パスワードを忘れてしまいました。	トップページ ( <a href="https://sak-sak.net/app/oku">https://sak-sak.net/app/oku</a> ) にアクセスしてください。  ユーザ ID/パスワード入力欄の下の「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックしてください。ユーザ情報入力画面でユーザ ID・生年月日を入力し、「パスワード再発行」ボタンをクリックしてください。入学検定料等支払い手続き時に登録したメールアドレスに新しいパスワードが送信されます。
提出書類を印刷し忘れしました。	出願状況確認画面で提出書類の再印刷が可能です。出願状況確認画面は、利用案内画面より、ユーザ ID/パスワードを入力すると開きます。出願状況確認画面で該当する出願受付番号を選択し、「提出書類印刷」ボタンをクリックしてください。	

	質 問	回 答
インターネット出願について	出願を取り消したいのですが。	入金前の場合は、そのまま入金しなければ、自動的にキャンセルと同じ扱いになります。 入金後の場合は、入金をキャンセルすることはできませんが、出願書類を郵送しなければ出願は完了しません。出願せず、入学検定料等の返還を希望する場合は、入試課にご連絡ください。返還手続きについてご案内いたします。(20頁参照) インターネットによる出願登録、入学検定料等の支払い、出願に必要な書類等の郵送での提出を全て終えた場合は、出願を取り消すことはできず、出願書類の返却、入学検定料等の返還はできません。
	入学検定料の免除について教えてください。	10頁にも記載がありますが、東日本大震災(平成23年3月11日発生)、熊本地震(平成28年4月14日発生)及び能登半島地震(令和6年1月1日)により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。 以下の本学ウェブページを参照した上で、入試課にご連絡ください。 インターネット出願時の注意事項もありますので、必ず事前のご連絡をお願いします。 <a href="https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryoushenjyo.html">https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/kenteiryoushenjyo.html</a>

問い合わせ先：入試課（072-978-3324）※受付時間：平日9：00～17：00

大阪教育大学では、下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。また、災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。

- ・教育学部(一般選抜, 学校推薦型選抜, 私費外国人留学生, 第3年次編入学)
- ・大学院教育学研究科(修士課程)
- ・大学院連合教職実践研究科(専門職学位課程)
- ・大学院学校教育学研究科(博士後期課程)
- ・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ  
(PC・スマホ版)

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/>



問い合わせ先

大阪教育大学入試課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

TEL 072-978-3324(入試課直通)

(受付時間: 平日9:00~17:00)

FAX 072-978-3327

電子メール nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp